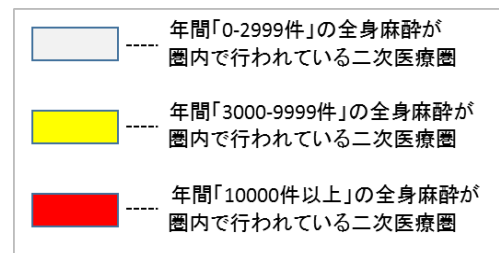
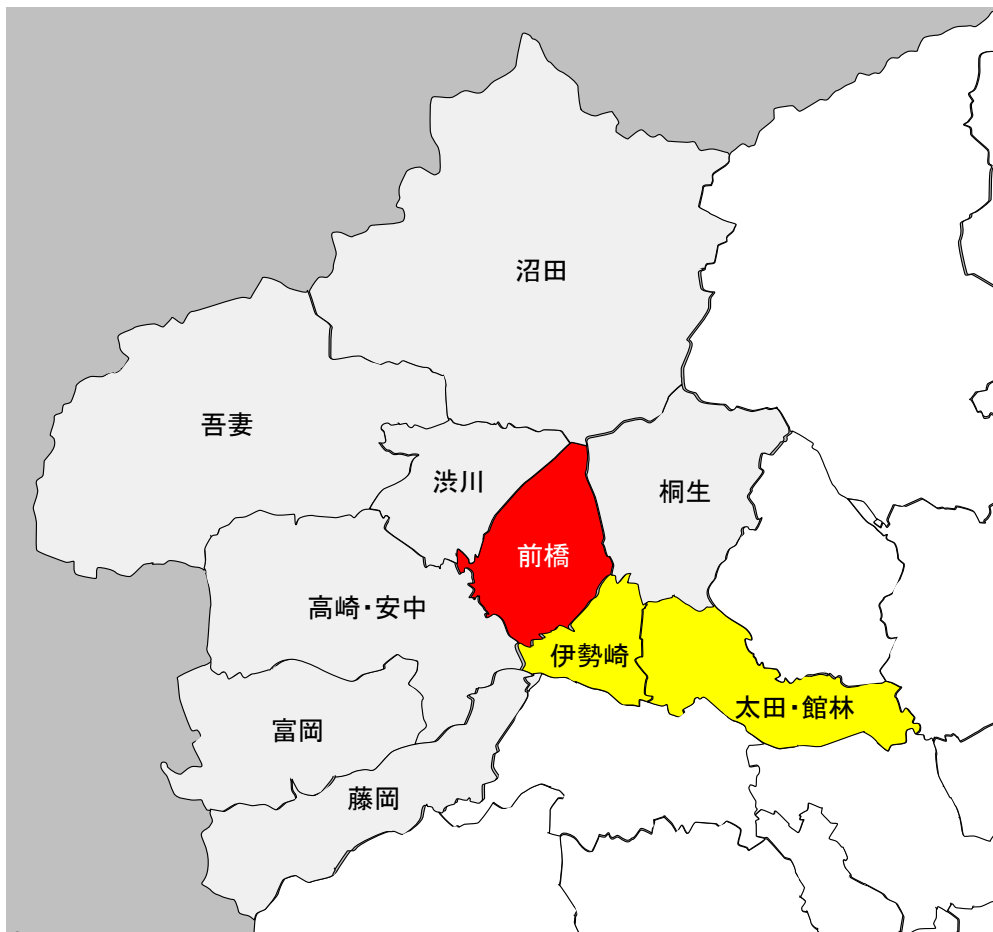


10. 群馬県



目次

群馬県	10	-	3
資料編 一 当県ならびに二次医療圏別資料	10	-	7
1. 前橋医療圏	10	-	24
2. 渋川医療圏	10	-	28
3. 伊勢崎医療圏	10	-	32
4. 高崎・安中医療圏	10	-	36
5. 藤岡医療圏	10	-	40
6. 富岡医療圏	10	-	44
7. 吾妻医療圏	10	-	48
8. 沼田医療圏	10	-	52
9. 桐生医療圏	10	-	56
10. 太田・館林医療圏	10	-	60

10. 群馬県

(群馬県) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 群馬県は、総人口約1,939千人(2020年)、面積6,362km²、人口密度は305人/km²である。

***人口の将来予測：** 群馬県の総人口は2030年に1,796千人へと減少し(2020年比-7%)、2045年に1,553千人へと減少する(2030年比-14%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の296千人が、2030年にかけて372千人へと増加し(2020年比+26%)、2045年には360千人へと減少する(2030年比-14%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 群馬県の一人当たり医療費(国保)は348千円(偏差値45)、介護給付費は270千円(偏差値52)であり、医療費はやや低い、介護給付費は全国平均レベルである。

【医療の現状】

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が48(病院医師数47、診療所医師数49)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにはほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は52と全国平均レベルである。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は52で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は47とやや少ない。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は49と療養病床数は全国平均レベルである。

***リハビリの現状：** 療法士総数は偏差値51と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値51と全国平均レベルである。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は50で精神病床数は全国平均レベルである。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は50で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 群馬県の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、30,588人(75歳以上1,000人当たりの偏差値54)と全国平均レベルをやや上回る。そのうち、介護保険施設の定員が18,831床(偏差値56)、高齢者住宅等が11,757床(偏差値49)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回り、高齢者住宅等は全国平均レベルである。また、介護職員(介護施設等)の合計は、24,608人(75歳以上1,000人当たりの偏差値59)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設54、特別養護老人ホーム57、介護療養型医療施設46、介護医療院49、有料老人ホーム47、軽費ホーム46、グループホーム48、サ高住54である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値51と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値50と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値56と多い。介護職員(在宅)の合計は、2,839人(75歳以上1,000人当たりの偏差値45)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

2. 推移

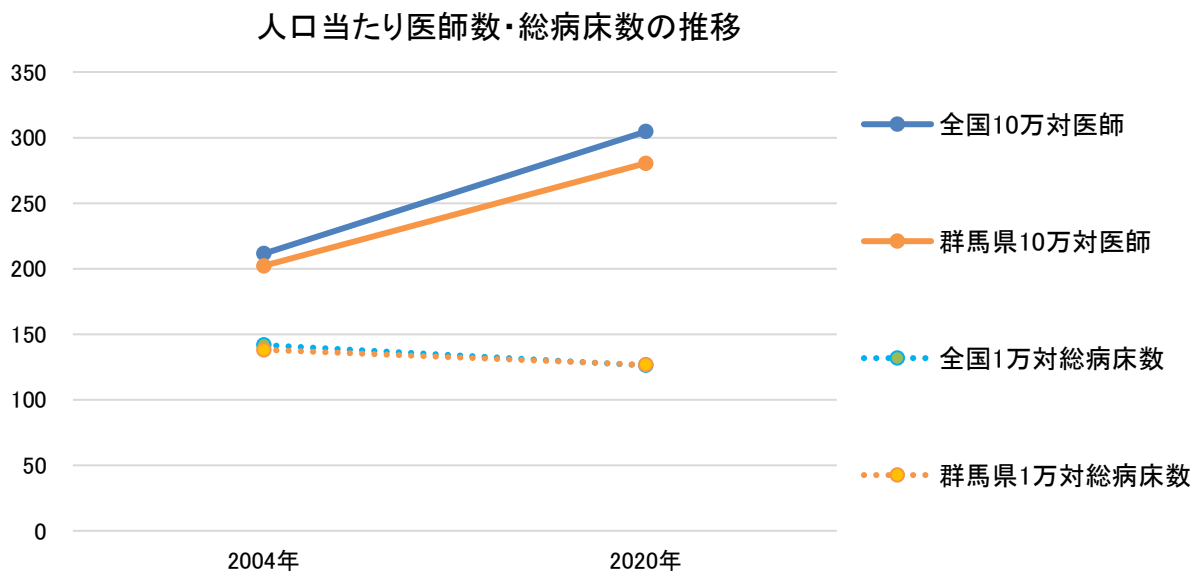
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は144(人口10万人当たり7.1病院(全国平均7.1)偏差値50)であったが、2020年に128(人口10万人当たり6.6病院(全国平均6.5)偏差値50)となり、16年間で16病院が減少した。

2004年の診療所数は1,511(人口10万人当たり75診療所(全国平均76)偏差値49)であったが、2020年に1,560(人口10万人当たり80診療所(全国平均81)偏差値50)と、49診療所が増加した。

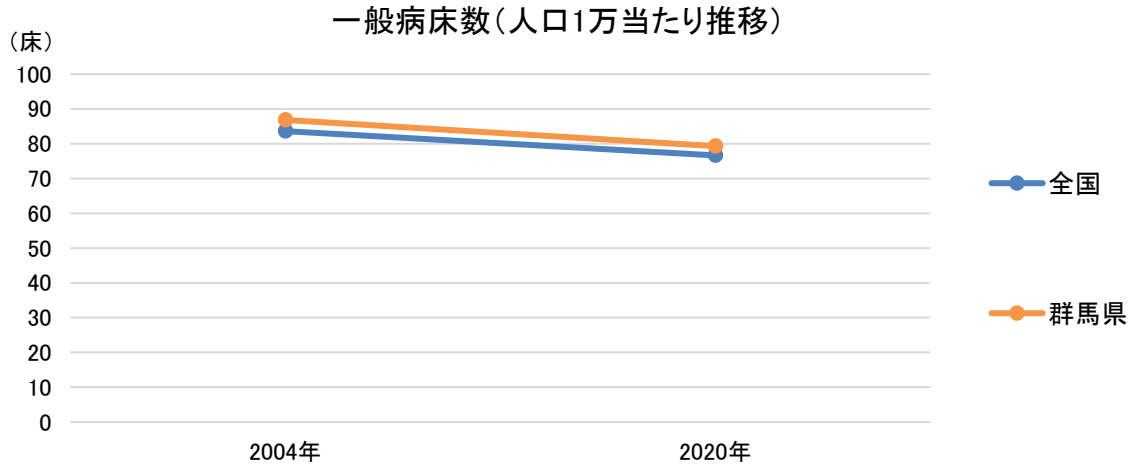
2004年の総病床数は27,954床(人口1万人当たり138(全国平均142)偏差値49)であったが、2020年に24,595床(人口1万人当たり127(全国平均126)偏差値50)と、3,359床の減少、率にして12%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は4,094人(人口10万人当たり202人(全国平均212人)偏差値49)であったが、2020年に5,438人(人口10万人当たり280人(全国平均305人)偏差値48)と、1,344人の増加、率にして33%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



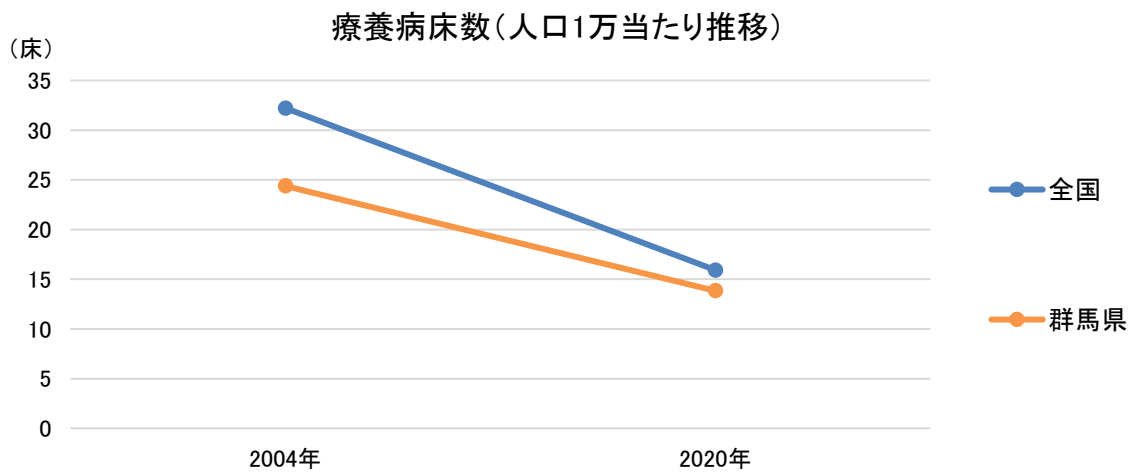
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は17,582床(人口1万人当たり87(全国平均84)偏差値51)であったが、2020年に15,384床(人口1万人当たり79(全国平均77)偏差値51)と、2,198床の減少、率にして13%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は4,839床(75歳以上1,000人当たり24(全国平均32)偏差値46)であったが、2020年に4,101床(75歳以上1,000人当たり14(全国平均16)偏差値48)と、738床の減少、率にして15%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



資料編 一 当県ならびに二次医療圏別資料

資_図表 10-1 地理情報・人口情報

二次医療圏	人口 (単位: 千人)	県内 シェア	面積	県内 シェア	人口 密度	地域タイプ	高齢 化率
全国	126,146		372,959		338.2		29%
群馬県	1,939	18位	6,362	21位	304.8		30%
前橋	332	17%	312	5%	1,066.0	地方都市型	30%
渋川	111	6%	289	5%	383.1	地方都市型	32%
伊勢崎	248	13%	165	3%	1,500.4	地方都市型	26%
高崎・安中	428	22%	735	12%	581.8	地方都市型	29%
藤岡	66	3%	477	7%	138.5	過疎地域型	33%
富岡	68	4%	489	8%	139.4	過疎地域型	37%
吾妻	52	3%	1,279	20%	40.4	過疎地域型	40%
沼田	77	4%	1,766	28%	43.6	過疎地域型	36%
桐生	156	8%	483	8%	323.3	地方都市型	34%
太田・館林	402	21%	369	6%	1,089.1	地方都市型	27%
出典	<人口>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月 <面積>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月						

資_図表 10-2 人口動態

二次医療圏	2020年 総人口 (単位: 千人)	2030年 総人口 (単位: 千人)	2045年 総人口 (単位: 千人)	2020年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2030年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2045年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2020→ 30年 総人口 増減率	2030→ 45年 総人口 増減率	2020→ 30年 75歳以上 人口 増減率	2030→ 45年 75歳以上 人口 増減率
全国	126,146	119,125	106,421	18,602	22,884	22,767	-6%	-11%	23%	-1%
群馬県	1,939	1,796	1,553	296	372	360	-7%	-14%	26%	-3%
前橋	332	313	276	52	68	70	-6%	-12%	31%	3%
渋川	111	100	82	18	22	20	-10%	-18%	22%	-9%
伊勢崎	248	236	215	31	41	44	-5%	-9%	32%	7%
高崎・安中	428	405	364	65	82	81	-5%	-10%	26%	-1%
藤岡	66	59	48	11	14	12	-11%	-19%	27%	-14%
富岡	68	59	45	13	16	14	-13%	-24%	23%	-13%
吾妻	52	43	31	11	12	10	-17%	-28%	9%	-17%
沼田	77	66	50	15	17	15	-14%	-24%	13%	-12%
桐生	156	136	106	28	32	28	-13%	-22%	14%	-13%
太田・館林	402	379	337	53	68	65	-6%	-11%	28%	-4%
出典	<人口(2020年)>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月 <人口(2030年、2045年)>市区町村別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成30年3月									

10.群馬県(2022年版)

資_図表 10-3 国保の医療費・地域差指数、全体の介護給付費

二次医療圏	一人あたり 医療費 (国保のみ) (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	入院費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	入院外+ 調剤 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	被保険者 一人あたり 介護給付費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	372	(46)	1.000	147	(33)	1.000	199	(18)	1.000	263	(33)
群馬県	348	45	0.930	140	48	0.951	186	42	0.923	270	52
前橋	345	44	0.934	139	48	0.953	184	41	0.926	272	53
渋川	378	51	0.991	165	56	1.095	191	45	0.930	279	55
伊勢崎	321	39	0.890	123	43	0.866	176	37	0.909	257	48
高崎・安中	357	47	0.940	143	49	0.960	189	44	0.930	285	57
藤岡	378	51	0.977	154	52	1.007	201	51	0.968	264	50
富岡	356	47	0.897	149	51	0.951	184	41	0.865	271	53
吾妻	370	50	0.973	176	59	1.171	173	35	0.851	255	47
沼田	348	45	0.942	153	52	1.051	173	35	0.874	310	64
桐生	366	49	0.960	146	50	0.973	196	48	0.957	282	56
太田・館林	333	41	0.893	125	44	0.855	186	43	0.930	241	43

出典 <一人あたり医療費>令和元年度医療費の地域差分析 厚生労働省
 <一人あたり介護給付費>令和元年度介護保険事業状況報告(年報) 令和元年度累計(平成31年3月サービス分から令和元年2月サービス分まで)
 ※愛知県、福岡県、沖縄県の一部市町村は二次医療圏をまたぐ広域連合を構成しているため、介護給付費の二次医療圏値の算定には構成市町村の75歳以上人口による按分を用いた。

資_図表 10-4 後期高齢者の医療費・地域差指数

二次医療圏	一人あたり 後期高齢者 医療費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	入院費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	入院外+ 調剤 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数
全国	937	(123)	1.000	475	(103)	1.000	426	(38)	1.000
群馬県	857	43	0.904	439	47	0.913	389	40	0.902
前橋	851	43	0.899	410	44	0.851	410	46	0.954
渋川	908	48	0.941	497	52	1.013	381	38	0.869
伊勢崎	866	44	0.918	445	47	0.935	390	40	0.904
高崎・安中	855	43	0.899	433	46	0.899	393	41	0.907
藤岡	850	43	0.903	428	45	0.892	394	41	0.923
富岡	753	35	0.784	405	43	0.821	323	23	0.751
吾妻	890	46	0.935	536	56	1.090	333	25	0.787
沼田	993	54	1.028	606	63	1.210	363	33	0.846
桐生	889	46	0.943	467	49	0.980	393	41	0.914
太田・館林	805	39	0.862	378	41	0.809	399	43	0.928

出典 <一人あたり後期高齢者医療費>令和元年度医療費の地域差分析 厚生労働省

資_図表 10-5 病院数、診療所数

二次医療圏	病院数				診療所数			
	病院数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	診療所数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	8,238		6.5	(4.2)	102,612		81	(19.4)
群馬県	128	1.6%	6.6	50	1,560	1.5%	80	50
前橋	20	16%	6.0	49	337	22%	101	60
渋川	10	8%	9.0	56	72	5%	65	42
伊勢崎	11	9%	4.4	45	171	11%	69	44
高崎・安中	31	24%	7.2	52	386	25%	90	55
藤岡	5	4%	7.6	52	48	3%	73	46
富岡	4	3%	5.9	48	59	4%	87	53
吾妻	9	7%	17.4	76	35	2%	68	43
沼田	7	5%	9.1	56	56	4%	73	46
桐生	12	9%	7.7	53	132	8%	85	52
太田・館林	19	15%	4.7	46	264	17%	66	42
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 10-6 診療所数(全体、無床、有床)

二次医療圏	診療所数(再掲)				無床診療所数				有床診療所数			
	診療所数(再掲)	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	無床診療所数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	有床診療所数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	102,612		81	(19.4)	96,309		76	(19.2)	6,303		5.0	(5.6)
群馬県	1,560	1.5%	80	50	1,489	1.5%	77	50	71	1.1%	3.7	48
前橋	337	22%	101	60	320	21%	96	60	17	24%	5.1	50
渋川	72	5%	65	42	68	5%	61	42	4	6%	3.6	48
伊勢崎	171	11%	69	44	160	11%	65	44	11	15%	4.4	49
高崎・安中	386	25%	90	55	366	25%	86	55	20	28%	4.7	49
藤岡	48	3%	73	46	48	3%	73	46	0	0%	0	41
富岡	59	4%	87	53	58	4%	85	53	1	1%	1.5	44
吾妻	35	2%	68	43	33	2%	64	44	2	3%	3.9	48
沼田	56	4%	73	46	53	4%	69	46	3	4%	3.9	48
桐生	132	8%	85	52	126	8%	81	52	6	8%	3.8	48
太田・館林	264	17%	66	42	257	17%	64	44	7	10%	1.7	44
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

10.群馬県(2022年版)

資_図表 10-7 病院総病床数、診療所病床数

二次医療圏	病院				診療所				病院+診療所			
	総病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,507,526		1,195	(487)	86,046		68	(87)	1,593,572		1,263	(538)
群馬県	23,612	1.6%	1,218	50	983	1.1%	51	48	24,595	1.5%	1,268	50
前橋	4,361	18%	1,313	52	262	27%	79	51	4,623	19%	1,392	52
渋川	2,183	9%	1,974	66	34	3%	31	46	2,217	9%	2,005	64
伊勢崎	2,649	11%	1,069	47	152	15%	61	49	2,801	11%	1,130	48
高崎・安中	4,577	19%	1,070	47	255	26%	60	49	4,832	20%	1,129	48
藤岡	902	4%	1,366	54	0	0%	0	42	902	4%	1,366	52
富岡	1,011	4%	1,484	56	9	1%	13	44	1,020	4%	1,497	54
吾妻	1,377	6%	2,668	80	38	4%	74	51	1,415	6%	2,741	77
沼田	962	4%	1,250	51	49	5%	64	49	1,011	4%	1,314	51
桐生	2,065	9%	1,323	53	93	9%	60	49	2,158	9%	1,383	52
太田・館林	3,525	15%	877	43	91	9%	23	45	3,616	15%	900	43
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				病院総病床数と診療所病床数の合計			

資_図表 10-8 病院病床数（一般病床、療養病床、精神病床）

二次医療圏	一般				療養				精神			
	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	887,920		704	(229)	289,114		229	(184)	324,481		257	(223)
群馬県	14,445	1.6%	745	52	4,057	1.4%	209	49	4,993	1.5%	257	50
前橋	3,040	21%	915	59	382	9%	115	44	922	18%	278	51
渋川	1,056	7%	955	61	100	2%	90	42	977	20%	883	78
伊勢崎	1,468	10%	592	45	420	10%	169	47	757	15%	305	52
高崎・安中	2,754	19%	644	47	929	23%	217	49	878	18%	205	48
藤岡	707	5%	1,071	66	191	5%	289	53	0	0%	0	38
富岡	540	4%	793	54	107	3%	157	46	360	7%	528	62
吾妻	754	5%	1,461	83	396	10%	767	79	223	4%	432	58
沼田	688	5%	894	58	270	7%	351	57	0	0%	0	38
桐生	1,222	8%	783	53	553	14%	354	57	286	6%	183	47
太田・館林	2,216	15%	552	43	709	17%	176	47	590	12%	147	45
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 10-9 回復期リハビリ病棟病床数と地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	地域包括 ケア 病棟数			
					県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	87,589		69	(53)	99,487		79	(77)
群馬県	1,452	1.7%	75	51	1,792	1.8%	92	52
前橋	225	15%	68	50	190	11%	57	47
渋川	0	0%	0	37	112	6%	101	53
伊勢崎	190	13%	77	51	227	13%	92	52
高崎・安中	294	20%	69	50	386	22%	90	51
藤岡	103	7%	156	66	157	9%	238	71
富岡	57	4%	84	53	111	6%	163	61
吾妻	156	11%	302	94	82	5%	159	60
沼田	123	8%	160	67	179	10%	233	70
桐生	137	9%	88	53	178	10%	114	55
太田・館林	167	12%	42	45	170	9%	42	45
出典	令和4年4月 地方厚生局				令和4年4月 地方厚生局			

資_図表 10-10 公的病院病床数、民間病院病床数

二次医療圏	公的病院			民間病院			一般病床		療養病床	
	総病床数	一般 病床数	療養 病床数	総病床数	一般 病床数	療養 病床数	公的病院 病床数 の比率	偏差値 *全国は 標準偏差	公的病院 病床数 の比率	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	441,504	395,508	14,642	1,056,086	488,026	271,703	44.8%	(26%)	5.1%	(23%)
群馬県	7,719	6,869	193	15,790	7,474	3,863	47.9%	51	4.8%	50
前橋	2,137	2,058	0	2,218	976	382	67.8%	59	0.0%	48
渋川	600	550	0	1,583	506	100	52.1%	53	0.0%	48
伊勢崎	759	490	0	1,890	978	420	33.4%	46	0.0%	48
高崎・安中	634	578	50	3,875	2,086	901	21.7%	41	5.3%	50
藤岡	498	447	47	368	260	108	63.2%	57	30.3%	61
富岡	615	534	77	410	0	50	100.0%	71	60.6%	74
吾妻	817	571	19	553	183	370	75.7%	62	4.9%	50
沼田	179	175	0	783	513	270	25.4%	43	0.0%	48
桐生	433	429	0	1,632	793	553	35.1%	46	0.0%	48
太田・館林	1,047	1,037	0	2,478	1,179	709	46.8%	51	0.0%	48
出典	地方厚生局指定一覽令和4年4月公表データをもとに株式会社ウェルネスが集計 公的病院は、「新公立病院改革プラン」・「公的医療機関等2025プラン」の策定対象病院とし、開設者が国・都道府県／市区町村／日本赤十字社／済生会／独立行政法人地域医療機能推進機構／地方独立行政法人／独立行政法人国立病院機構／国家公務員共済組合連合会などの病院を含む(ただし地域医療支援病院と特定機能病院については上記に適合しない学校法人の大学病院など全て民間に分類)。これら以外を民間病院としている。指定一覽掲載施設のうち、休止中の病院等は除外している。									

10.群馬県(2022年版)

資_図表 10-11 全身麻酔件数、分娩件数 (年間)

二次医療圏	全身麻酔 件数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	分娩件数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	2,315,172		1,835	(812)	839,196		665	(271)
群馬県	31,606	1.4%	1,630	47	13,536	1.6%	698	51
前橋	12,827	41%	3,862	75	3,792	28%	1,142	68
渋川	1,360	4%	1,230	43	468	3%	423	41
伊勢崎	3,115	10%	1,257	43	1,764	13%	712	52
高崎・安中	2,631	8%	615	35	3,012	22%	704	51
藤岡	917	3%	1,389	45	276	2%	418	41
富岡	1,258	4%	1,847	50	360	3%	528	45
吾妻	220	1%	426	33	0	0%	0	25
沼田	670	2%	871	38	396	3%	515	44
桐生	1,075	3%	689	36	996	7%	638	49
太田・館林	7,533	24%	1,875	50	2,472	18%	615	48
出典	令和3年度病床機能報告 (令和2年4月～令和3年3月)				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月 ※令和2年9月の月間件数×12			

資_図表 10-12 医師数 (総数、病院医師数、診療所医師数)

二次医療圏	総医師数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	病院 医師数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所 医師数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	384,332		305	(99)	243,064		193	(76)	141,268		112	(34)
群馬県	5,438	1.4%	280	48	3,317	1.4%	171	47	2,121	1.5%	109	49
前橋	1,548	28%	466	66	1,075	32%	324	67	473	22%	142	59
渋川	279	5%	252	45	200	6%	181	48	79	4%	71	38
伊勢崎	547	10%	220	42	315	9%	127	41	232	11%	93	45
高崎・安中	1,180	22%	276	47	604	18%	141	43	576	27%	135	57
藤岡	193	4%	292	49	136	4%	205	52	57	3%	87	43
富岡	187	3%	274	47	120	4%	176	48	67	3%	98	46
吾妻	120	2%	233	43	82	2%	159	46	38	2%	74	39
沼田	227	4%	295	49	161	5%	209	52	66	3%	86	43
桐生	379	7%	243	44	201	6%	129	42	178	8%	114	51
太田・館林	779	14%	194	39	424	13%	106	39	355	17%	88	43
出典	病院医師数と診療所医師数の合計				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 10-13 専門医数(総合内科、小児科、産婦人科)

二次医療圏	総合内科				小児科				産婦人科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,119		26.3	(12.4)	14,168		11.2	(4.9)	11,602		9.2	(4.3)
群馬県	511	1.5%	26.4	50	216	1.5%	11.1	50	161	1.4%	8.3	48
前橋	187	37%	56.3	74	73	34%	22.0	72	53	33%	16.0	66
渋川	26	5%	23.5	48	31	14%	28.0	84	7	4%	6.3	43
伊勢崎	49	10%	19.8	45	16	7%	6.5	40	14	9%	5.6	42
高崎・安中	91	18%	21.3	46	40	19%	9.3	46	35	22%	8.2	48
藤岡	28	5%	42.4	63	7	3%	10.6	49	6	4%	9.1	50
富岡	17	3%	25.0	49	5	2%	7.3	42	4	2%	5.9	42
吾妻	8	2%	15.5	41	2	1%	3.9	35	3	2%	5.8	42
沼田	24	5%	31.2	54	5	2%	6.5	40	4	2%	5.2	41
桐生	33	6%	21.1	46	19	9%	12.2	52	11	7%	7.0	45
太田・館林	48	9%	11.9	38	18	8%	4.5	36	24	15%	6.0	42
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資_図表 10-14 専門医数(皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科)

二次医療圏	皮膚科				眼科				耳鼻咽喉科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	5,948		4.7	(2.3)	9,835		7.8	(3.1)	7,558		6.0	(2.7)
群馬県	77	1.3%	4.0	47	140	1.4%	7.2	48	81	1.1%	4.2	43
前橋	25	32%	7.5	62	49	35%	14.8	73	26	32%	7.8	57
渋川	6	8%	5.4	53	5	4%	4.5	39	3	4%	2.7	38
伊勢崎	10	13%	4.0	47	12	9%	4.8	40	9	11%	3.6	41
高崎・安中	16	21%	3.7	46	36	26%	8.4	52	21	26%	4.9	46
藤岡	3	4%	4.5	49	2	1%	3.0	34	1	1%	1.5	33
富岡	2	3%	2.9	42	3	2%	4.4	39	3	4%	4.4	44
吾妻	0	0%	0	30	2	1%	3.9	37	0	0%	0	27
沼田	2	3%	2.6	41	3	2%	3.9	37	3	4%	3.9	42
桐生	5	6%	3.2	44	11	8%	7.0	48	7	9%	4.5	44
太田・館林	8	10%	2.0	38	17	12%	4.2	38	8	10%	2.0	35
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

10.群馬県(2022年版)

資_図表 10-15 専門医数(精神科、外科、整形外科)

二次医療圏	精神科				外科				整形外科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	9,934		7.9	(3.6)	22,312		17.7	(7.0)	17,476		13.9	(4.9)
群馬県	157	1.6%	8.1	51	327	1.5%	16.9	49	287	1.6%	14.8	52
前橋	36	23%	10.8	58	100	31%	30.1	68	96	33%	28.9	81
渋川	24	15%	21.7	89	26	8%	23.5	58	11	4%	9.9	42
伊勢崎	27	17%	10.9	58	34	10%	13.7	44	24	8%	9.7	41
高崎・安中	35	22%	8.2	51	55	17%	12.9	43	55	19%	12.9	48
藤岡	1	1%	1.5	32	13	4%	19.7	53	13	5%	19.7	62
富岡	10	6%	14.7	69	6	2%	8.8	37	8	3%	11.7	46
吾妻	4	3%	7.7	50	3	1%	5.8	33	8	3%	15.5	53
沼田	1	1%	1.3	32	10	3%	13.0	43	6	2%	7.8	38
桐生	5	3%	3.2	37	20	6%	12.8	43	17	6%	10.9	44
太田・館林	14	9%	3.5	38	60	18%	14.9	46	49	17%	12.2	47
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資_図表 10-16 専門医数(泌尿器科、脳神経外科、放射線科)

二次医療圏	泌尿器科				脳神経外科				放射線科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	6,279		5.0	(2.2)	7,149		5.7	(2.5)	6,391		5.1	(3.3)
群馬県	114	1.8%	5.9	54	89	1.2%	4.6	46	95	1.5%	4.9	49
前橋	28	25%	8.4	65	27	30%	8.1	60	43	45%	12.9	74
渋川	5	4%	4.5	48	3	3%	2.7	38	7	7%	6.3	54
伊勢崎	16	14%	6.5	57	9	10%	3.6	42	8	8%	3.2	44
高崎・安中	25	22%	5.8	54	20	22%	4.7	46	9	9%	2.1	41
藤岡	2	2%	3.0	41	3	3%	4.5	46	4	4%	6.1	53
富岡	5	4%	7.3	61	2	2%	2.9	39	4	4%	5.9	52
吾妻	1	1%	1.9	36	0	0%	0	27	0	0%	0	35
沼田	2	2%	2.6	39	7	8%	9.1	64	2	2%	2.6	43
桐生	6	5%	3.8	45	3	3%	1.9	35	5	5%	3.2	44
太田・館林	24	21%	6.0	54	15	17%	3.7	42	13	14%	3.2	44
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資_図表 10-17 専門医数(麻酔科、病理、救急科)

二次医療圏	麻酔科				病理				救急科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,997		6.3	(3.5)	1,820		1.4	(1.0)	4,704		3.7	(2.3)
群馬県	129	1.6%	6.7	51	29	1.6%	1.5	51	51	1.1%	2.6	45
前橋	52	40%	15.7	77	14	48%	4.2	78	27	53%	8.1	69
渋川	7	5%	6.3	50	1	3%	0.9	45	3	6%	2.7	46
伊勢崎	8	6%	3.2	41	2	7%	0.8	44	1	2%	0.4	36
高崎・安中	20	16%	4.7	45	4	14%	0.9	45	4	8%	0.9	38
藤岡	4	3%	6.1	49	1	3%	1.5	51	2	4%	3.0	47
富岡	4	3%	5.9	49	2	7%	2.9	65	1	2%	1.5	40
吾妻	1	1%	1.9	37	0	0%	0	36	2	4%	3.9	51
沼田	1	1%	1.3	35	1	3%	1.3	49	3	6%	3.9	51
桐生	9	7%	5.8	48	2	7%	1.3	48	3	6%	1.9	42
太田・館林	23	18%	5.7	48	2	7%	0.5	41	5	10%	1.2	39
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資_図表 10-18 専門医数(形成外科、リハビリテーション科)

二次医療圏	形成外科				リハビリテーション科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	2,377		1.9	(1.4)	2,868		2.3	(1.6)
群馬県	12	0.5%	0.6	41	38	1.3%	2.0	48
前橋	6	50%	1.8	49	13	34%	3.9	60
渋川	1	8%	0.9	43	0	0%	0	36
伊勢崎	1	8%	0.4	40	5	13%	2.0	48
高崎・安中	3	25%	0.7	42	7	18%	1.6	46
藤岡	0	0%	0	37	3	8%	4.5	64
富岡	0	0%	0	37	1	3%	1.5	45
吾妻	0	0%	0	37	5	13%	9.7	96
沼田	0	0%	0	37	0	0%	0	36
桐生	1	8%	0.6	41	1	3%	0.6	40
太田・館林	0	0%	0	37	3	8%	0.7	41
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月							

10.群馬県(2022年版)

資_図表 10-19 看護師数(総数、病院看護師数、診療所看護師数)

二次医療圏	看護師数				病院看護師数				診療所看護師数			
	総看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,164,671		923	(286)	918,226		728	(238)	246,444		195	(75)
群馬県	19,065	1.6%	983	52	14,740	1.6%	760	51	4,325	1.8%	223	54
前橋	4,545	24%	1,368	66	3,646	25%	1,098	66	899	21%	271	60
渋川	1,317	7%	1,191	59	1,138	8%	1,029	63	179	4%	162	46
伊勢崎	2,238	12%	903	49	1,729	12%	698	49	508	12%	205	51
高崎・安中	3,843	20%	898	49	2,732	19%	639	46	1,111	26%	260	59
藤岡	676	4%	1,024	54	552	4%	835	55	125	3%	189	49
富岡	696	4%	1,021	53	532	4%	782	52	163	4%	239	56
吾妻	586	3%	1,135	57	516	4%	1,000	61	70	2%	136	42
沼田	813	4%	1,057	55	668	5%	868	56	145	3%	188	49
桐生	1,327	7%	850	47	975	7%	624	46	352	8%	225	54
太田・館林	3,025	16%	753	44	2,251	15%	560	43	773	18%	192	50
出典	病院看護師数と診療所看護師数の合計				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 10-20 療法士総数と薬剤師数

二次医療圏	療法士総数				薬剤師数			
	療法士総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	薬剤師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	149,112		118	(62)	321,982		255	(99)
群馬県	2,425	1.6%	125	51	4,130	1.3%	213	46
前橋	438	18%	132	52	943	23%	284	53
渋川	96	4%	87	45	190	5%	172	42
伊勢崎	276	11%	111	49	454	11%	183	43
高崎・安中	524	22%	123	51	984	24%	230	47
藤岡	132	5%	199	63	164	4%	248	49
富岡	89	4%	131	52	125	3%	183	43
吾妻	147	6%	284	77	71	2%	138	38
沼田	221	9%	287	77	126	3%	164	41
桐生	208	9%	133	52	327	8%	209	45
太田・館林	295	12%	73	43	746	18%	186	43
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月			

資_図表 10-21 在宅医療施設数(在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、訪問看護ステーション)

二次医療圏	在宅療養支援診療所				在宅療養支援病院				訪問看護ステーション			
	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差		県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差		県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	
全国	15,280		0.8	(0.4)	1,698		0.1	(0.1)	14,163		0.8	(0.3)
群馬県	260	1.7%	0.9	51	27	1.6%	0.1	50	267	1.9%	0.9	56
前橋	81	31%	1.6	68	4	15%	0.1	48	56	21%	1.1	63
渋川	18	7%	1.0	55	0	0%	0	38	11	4%	0.6	45
伊勢崎	21	8%	0.7	46	1	4%	0.0	42	31	12%	1.0	59
高崎・安中	63	24%	1.0	54	11	41%	0.2	60	68	25%	1.1	61
藤岡	12	5%	1.1	56	1	4%	0.1	50	9	3%	0.8	52
富岡	13	5%	1.0	54	1	4%	0.1	48	6	2%	0.5	38
吾妻	1	0%	0.1	32	4	15%	0.4	86	4	1%	0.4	34
沼田	5	2%	0.3	38	2	7%	0.1	56	9	3%	0.6	44
桐生	18	7%	0.6	46	0	0%	0	38	29	11%	1.0	61
太田・館林	28	11%	0.5	43	3	11%	0.1	46	44	16%	0.8	53
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月				介護サービス情報公表システム 厚生労働省 令和4年5月			

資_図表 10-22 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数				介護保険施設定員(病床)数				高齢者住宅定員数			
	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差		全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差		全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	
全国	1,806,963		97	(15)	1,036,035		56	(14)	770,928		41	(14)
群馬県	30,588	1.7%	103	54	18,831	1.8%	64	56	11,757	1.5%	40	49
前橋	4,939	16%	95	49	2,897	15%	56	50	2,042	17%	39	49
渋川	1,780	6%	101	52	1,160	6%	66	57	620	5%	35	45
伊勢崎	2,889	9%	93	47	1,757	9%	56	51	1,132	10%	36	46
高崎・安中	7,115	23%	110	58	3,958	21%	61	54	3,157	27%	49	55
藤岡	1,256	4%	113	60	773	4%	69	60	483	4%	43	51
富岡	1,798	6%	136	75	1,304	7%	99	81	494	4%	37	47
吾妻	987	3%	90	45	673	4%	61	54	314	3%	29	41
沼田	1,798	6%	122	66	1,078	6%	73	62	720	6%	49	55
桐生	2,554	8%	91	46	1,861	10%	66	58	693	6%	25	38
太田・館林	5,472	18%	104	54	3,370	18%	64	56	2,102	18%	40	49
出典	介護保険施設定員(病床)数と高齢者住宅定員数の合計				老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数の合計				有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム、サ高住の合計			

10.群馬県(2022年版)

資_図表 10-23 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

二次医療圏	老人保健施設(老健)				特別養護老人ホーム(特養)				介護療養病床数				介護医療院			
	定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	病床数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値
全国	365,083		20	(6.3)	605,983		33	(10.0)	25,266		1.4	(2.6)	39,703		2.1	(3.5)
群馬県	6,508	1.8%	22	54	11,628	1.9%	39	57	116	0.5%	0.4	46	579	1.5%	2.0	49
前橋	924	14%	18	47	1,947	17%	38	55	0	0%	0	45	26	4%	0.5	45
渋川	510	8%	29	65	650	6%	37	54	0	0%	0	45	0	0%	0	44
伊勢崎	582	9%	19	49	1,175	10%	38	55	0	0%	0	45	0	0%	0	44
高崎・安中	1,428	22%	22	54	2,496	21%	39	56	0	0%	0	45	34	6%	0.5	45
藤岡	297	5%	27	61	440	4%	39	57	0	0%	0	45	36	6%	3.2	53
富岡	350	5%	27	61	669	6%	51	68	28	24%	2.1	53	257	44%	19.5	100
吾妻	230	4%	21	52	396	3%	36	53	0	0%	0	45	47	8%	4.3	56
沼田	377	6%	26	59	701	6%	47	65	0	0%	0	45	0	0%	0	44
桐生	644	10%	23	55	1,183	10%	42	60	0	0%	0	45	34	6%	1.2	47
太田・館林	1,166	18%	22	54	1,971	17%	37	55	88	76%	1.7	51	145	25%	2.8	52

出典 令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの

資_図表 10-24 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム				軽費ホーム				グループホーム			
	定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値
全国	258,955		13.9	(9.4)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.6)
群馬県	3,416	1.3%	11.5	47	105	0.4%	0.4	46	3,127	1.5%	10.6	48
前橋	570	17%	11.0	47	0	0%	0	44	486	16%	9.4	46
渋川	79	2%	4.5	40	0	0%	0	44	180	6%	10.2	48
伊勢崎	193	6%	6.2	42	0	0%	0	44	243	8%	7.8	44
高崎・安中	1,088	32%	16.8	53	0	0%	0	44	789	25%	12.2	51
藤岡	35	1%	3.1	39	0	0%	0	44	135	4%	12.1	51
富岡	180	5%	13.6	50	20	19%	1.5	51	180	6%	13.6	54
吾妻	85	2%	7.7	43	0	0%	0	44	171	5%	15.6	57
沼田	360	11%	24.4	61	30	29%	2.0	53	161	5%	10.9	49
桐生	63	2%	2.2	38	55	52%	2.0	53	261	8%	9.3	46
太田・館林	763	22%	14.5	51	0	0%	0	44	521	17%	9.9	47

出典 令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの

資_図表 10-25 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住) 定員数

二次医療圏	サ高住 (全施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	サ高住 (特定 施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	サ高住 (非特定 施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	274,702		14.8	(7.0)	33,108		1.8	(2.0)	241,594		13.0	(6.6)
群馬県	5,109	1.9%	17.3	54	390	1.2%	1.3	48	4,719	2.0%	15.9	54
前橋	986	19%	19.0	56	0	0%	0	41	986	21%	19.0	59
渋川	361	7%	20.5	58	0	0%	0	41	361	8%	20.5	61
伊勢崎	696	14%	22.4	61	0	0%	0	41	696	15%	22.4	64
高崎・安中	1,280	25%	19.8	57	226	58%	3.5	59	1,054	22%	16.3	55
藤岡	313	6%	28.1	69	34	9%	3.1	56	279	6%	25.0	68
富岡	114	2%	8.6	41	40	10%	3.0	56	74	2%	5.6	39
吾妻	58	1%	5.3	36	0	0%	0	41	58	1%	5.3	38
沼田	169	3%	11.4	45	0	0%	0	41	169	4%	11.4	48
桐生	314	6%	11.2	45	0	0%	0	41	314	7%	11.2	47
太田・館林	818	16%	15.5	51	90	23%	1.7	50	728	15%	13.8	51
出典	サ高住(特定施設)とサ高住(非特定施設)の合計				令和4年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの				令和4年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの			

資_図表 10-26 介護サービス従事看護師数(介護施設、訪問看護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サー ビス従事 看護師数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (訪問)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	188,635		10.1	(2.3)	119,762		6.4	(2.1)	68,873		3.7	(1.3)
群馬県	3,481	1.8%	11.8	57	2,245	1.9%	7.6	56	1,236	1.8%	4.2	54
前橋	612	18%	11.8	57	339	15%	6.6	51	272	22%	5.3	62
渋川	165	5%	9.4	47	110	5%	6.2	49	55	4%	3.1	46
伊勢崎	336	10%	10.8	53	189	8%	6.1	48	146	12%	4.7	58
高崎・安中	807	23%	12.5	60	499	22%	7.7	56	308	25%	4.8	58
藤岡	112	3%	10.0	50	83	4%	7.5	55	28	2%	2.6	41
富岡	244	7%	18.5	86	208	9%	15.8	95	36	3%	2.7	43
吾妻	101	3%	9.2	46	79	4%	7.2	54	22	2%	2.0	37
沼田	181	5%	12.2	59	123	5%	8.3	59	58	5%	3.9	52
桐生	289	8%	10.3	51	176	8%	6.3	49	113	9%	4.0	53
太田・館林	634	18%	12.0	58	438	19%	8.3	59	196	16%	3.7	50
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

10.群馬県(2022年版)

資_図表 10-27 介護サービス従事介護職員数(介護施設等、在宅介護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サービス従事介護職員数				介護職員数(介護施設等)				介護職員数(在宅)			
	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差
全国	1,556,622		84	(12.7)	1,327,531		71	(12.4)	229,090		12.3	(5.1)
群馬県	27,447	1.8%	93	57	24,608	1.9%	83	59	2,839	1.2%	9.6	45
前橋	4,641	17%	90	55	4,014	16%	78	55	627	22%	12.1	50
渋川	1,648	6%	93	58	1,479	6%	84	60	169	6%	9.6	45
伊勢崎	2,699	10%	87	52	2,344	10%	75	53	355	13%	11.4	48
高崎・安中	6,487	24%	100	63	5,945	24%	92	66	541	19%	8.4	42
藤岡	898	3%	81	48	803	3%	72	51	95	3%	8.5	43
富岡	1,320	5%	100	63	1,270	5%	96	70	51	2%	3.8	33
吾妻	762	3%	69	39	702	3%	64	44	60	2%	5.5	37
沼田	1,549	6%	105	67	1,423	6%	96	70	126	4%	8.6	43
桐生	2,566	9%	92	56	2,199	9%	78	56	367	13%	13.1	52
太田・館林	4,876	18%	93	57	4,429	18%	84	60	446	16%	8.5	43
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 10-28 在宅医療・介護サービス利用者数(月間)

二次医療圏	在宅医療利用者数				訪問看護利用者数				訪問介護利用者数			
	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差
全国	1,477,229		79	(35)	677,400		36	(14)	1,147,886		62	(23)
群馬県	23,323	1.6%	79	50	11,159	1.6%	38	51	16,255	1.4%	55	47
前橋	5,577	24%	108	58	2,813	25%	54	63	3,173	20%	61	50
渋川	662	3%	38	38	376	3%	21	39	823	5%	47	43
伊勢崎	1,620	7%	52	42	1,127	10%	36	50	2,566	16%	82	59
高崎・安中	5,763	25%	89	53	1,801	16%	28	44	3,220	20%	50	45
藤岡	810	3%	73	48	232	2%	21	39	704	4%	63	51
富岡	513	2%	39	39	268	2%	20	38	326	2%	25	34
吾妻	321	1%	29	36	347	3%	32	47	301	2%	27	35
沼田	472	2%	32	37	514	5%	35	49	626	4%	42	41
桐生	2,304	10%	82	51	1,648	15%	59	66	2,036	13%	73	55
太田・館林	5,281	23%	100	56	2,033	18%	39	52	2,480	15%	47	44
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの							

資_図表 10-29 病院数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	9,077	7.1	(3.8)	8,238	6.5	(4.2)	-839	-9%
群馬県	144	7.1	50	128	6.6	50	-16	-11%
前橋	23	6.7	49	20	6.0	49	-3	-13%
渋川	37	8.6	54	10	9.0	56	-27	-73%
伊勢崎	12	10.0	58	11	4.4	45	-1	-8%
高崎・安中	6	8.2	53	31	7.2	52	25	417%
藤岡	5	6.2	48	5	7.6	52	0	0%
富岡	9	13.7	67	4	5.9	48	-5	-56%
吾妻	7	7.5	51	9	17.4	76	2	29%
沼田	11	4.6	43	7	9.1	56	-4	-36%
桐生	14	7.8	52	12	7.7	53	-2	-14%
太田・館林	20	5.0	45	19	4.7	46	-1	-5%
出典	<病院数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <病院数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資_図表 10-30 診療所数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	97,051	76	(20)	102,612	81	(19)	5,561	6%
群馬県	1,511	75	49	1,560	80	50	49	3%
前橋	355	104	64	337	101	60	-18	-5%
渋川	354	83	53	72	65	42	-282	-80%
伊勢崎	72	60	42	171	69	44	99	138%
高崎・安中	48	65	45	386	90	55	338	704%
藤岡	57	70	47	48	73	46	-9	-16%
富岡	37	56	40	59	87	53	22	59%
吾妻	58	62	43	35	68	43	-23	-40%
沼田	159	66	45	56	73	46	-103	-65%
桐生	146	81	53	132	85	52	-14	-10%
太田・館林	225	56	40	264	66	42	39	17%
出典	<診療所数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <診療所数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

10.群馬県(2022年版)

資_図表 10-31 医師数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	270,371	212	(84)	384,332	305	(99)	113,961	42%
群馬県	4,094	202	49	5,438	280	48	1,344	33%
前橋	1,367	401	72	1,548	466	66	181	13%
渋川	715	167	45	279	252	45	-436	-61%
伊勢崎	205	171	45	547	220	42	342	167%
高崎・安中	152	207	49	1,180	276	47	1,028	676%
藤岡	164	202	49	193	292	49	29	18%
富岡	102	155	43	187	274	47	85	83%
吾妻	151	161	44	120	233	43	-31	-20%
沼田	381	158	44	227	295	49	-154	-40%
桐生	333	185	47	379	243	44	46	14%
太田・館林	524	131	40	779	194	39	255	49%
出典	<総医師数2004年>平成16年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成16年12月 <総医師数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資_図表 10-32 総病床数(精神科を含む)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	1,812,554	142	(56)	1,593,572	126	(54)	-218,982	-12%
群馬県	27,954	138	49	24,595	127	50	-3,359	-12%
前橋	5,099	150	51	4,623	139	52	-476	-9%
渋川	5,138	120	46	2,217	200	64	-2,921	-57%
伊勢崎	2,306	193	59	2,801	113	48	495	21%
高崎・安中	1,019	138	49	4,832	113	48	3,813	374%
藤岡	1,245	153	52	902	137	52	-343	-28%
富岡	1,894	289	76	1,020	150	54	-874	-46%
吾妻	1,227	131	48	1,415	274	77	188	15%
沼田	3,109	129	48	1,011	131	51	-2,098	-67%
桐生	2,679	149	51	2,158	138	52	-521	-19%
太田・館林	4,238	106	44	3,616	90	43	-622	-15%
出典	<総病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <総病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資_図表 10-33 一般病床数(病院+診療所)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	1,068,821	84	(28)	967,030	77	(27)	-101,791	-10%
群馬県	17,582	87	51	15,384	79	51	-2,198	-13%
前橋	3,622	106	58	3,288	99	58	-334	-9%
渋川	3,258	76	47	1,090	99	58	-2,168	-67%
伊勢崎	1,083	90	52	1,602	65	45	519	48%
高崎・安中	833	113	61	3,009	70	48	2,176	261%
藤岡	576	71	45	707	107	61	131	23%
富岡	1,368	208	95	549	81	51	-819	-60%
吾妻	824	88	51	792	153	79	-32	-4%
沼田	1,579	66	44	737	96	57	-842	-53%
桐生	1,717	95	54	1,303	83	53	-414	-24%
太田・館林	2,722	68	44	2,307	57	43	-415	-15%
出典	<一般病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <一般病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資_図表 10-34 療養病床数(病院+診療所)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	373,823	32	(18)	296,050	16	(9)	-77,773	-21%
群馬県	4,839	24	46	4,101	14	48	-738	-15%
前橋	459	14	40	396	8	41	-63	-14%
渋川	972	24	45	100	6	39	-872	-90%
伊勢崎	200	16	41	438	14	48	238	119%
高崎・安中	182	23	45	929	14	48	747	410%
藤岡	305	27	47	191	17	51	-114	-37%
富岡	299	32	50	107	8	42	-192	-64%
吾妻	351	28	47	396	36	72	45	13%
沼田	586	31	49	270	18	53	-316	-54%
桐生	592	30	49	565	20	55	-27	-5%
太田・館林	893	28	47	709	13	47	-184	-21%
出典	<療養病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <療養病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

10-1. ま え ば し 前橋医療圏

構成市区町村 [前橋市](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(前橋医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 前橋(前橋市)は、総人口約332千人(2020年)、面積312km²、人口密度は1,066人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 前橋の総人口は2030年に313千人へと減少し(2020年比-6%)、2045年に276千人へと減少する(2030年比-12%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の52千人が、2030年にかけて68千人へと増加し(2020年比+31%)、2045年には70千人へと減少する(2030年比-12%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 前橋の一人当たり医療費(国保)は345千円(偏差値44)、介護給付費は272千円(偏差値53)であり、医療費は低いが、介護給付費はやや高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が66(病院医師数67、診療所医師数59)と、総医師数は非常に多く、病院医師数は非常に多く、診療所医師数は多い。総看護師数の偏差値は66と非常に多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は59で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は75と非常に多い。前橋には、年間全身麻酔件数が2000例以上の前橋赤十字病院(特定群・救命)、群馬大学医学部附属病院(大学本院群・救命)、1000例以上の善衆会病院(標準群)、群馬県済生会前橋病院(標準群)、500例以上の群馬県立心臓血管センター(標準群)、JCHO群馬中央病院(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は44と療養病床数は少ない。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値52と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値50と全国平均レベルである。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は51で精神病床数は全国平均レベルである。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は60で診療所数は多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 前橋の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、4,939人(75歳以上1,000人当たりの偏差値49)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が2,897床(偏差値50)、高齢者住宅等が2,042床(偏差値49)である。介護保険施設、高齢者住宅等ともに全国平均レベルである。また、介護職員(介護施設等)の合計は、4,014人(75歳以上1,000人当たりの偏差値55)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設47、特別養護老人ホーム55、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院45、有料老人ホーム47、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム46、サ高住56である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値68と非常に多く、在宅療養支援病院は偏差値48と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値63と多い。介護職員(在宅)の合計は、627人(75歳以上1,000人当たりの偏差値50)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

(前橋医療圏) 2. 推移

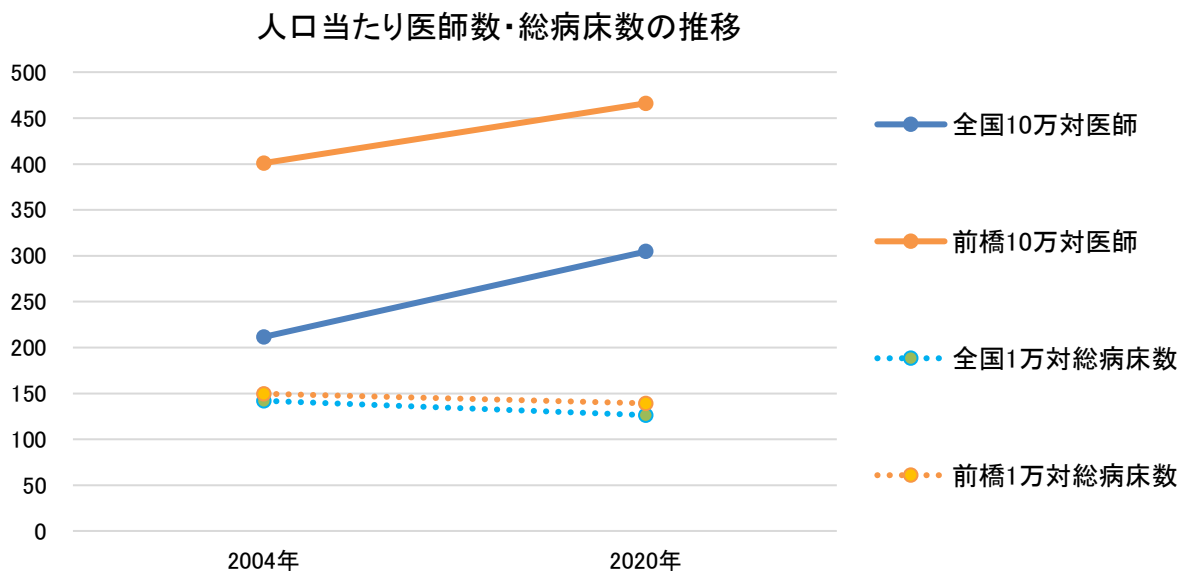
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は23(人口10万人当たり6.7病院(全国平均7.1)偏差値49)であったが、2020年に20(人口10万人当たり6病院(全国平均6.5)偏差値49)となり、16年間で3病院が減少した。

2004年の診療所数は355(人口10万人当たり104診療所(全国平均76)偏差値64)であったが、2020年に337(人口10万人当たり101診療所(全国平均81)偏差値60)と、18診療所が減少した。

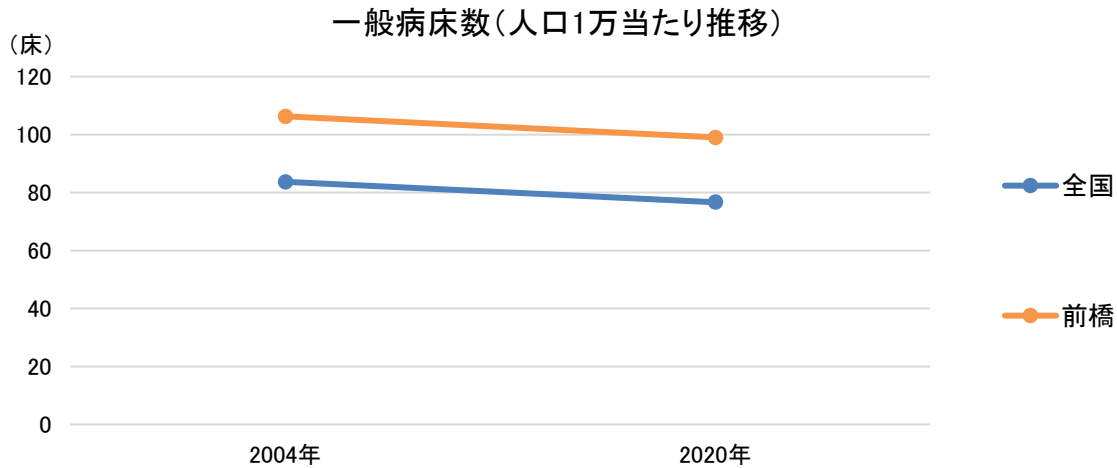
2004年の総病床数は5,099床(人口1万人当たり150(全国平均142)偏差値51)であったが、2020年に4,623床(人口1万人当たり139(全国平均126)偏差値52)と、476床の減少、率にして9%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は1,367人(人口10万人当たり401人(全国平均212人)偏差値72)であったが、2020年に1,548人(人口10万人当たり466人(全国平均305人)偏差値66)と、181人の増加、率にして13%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



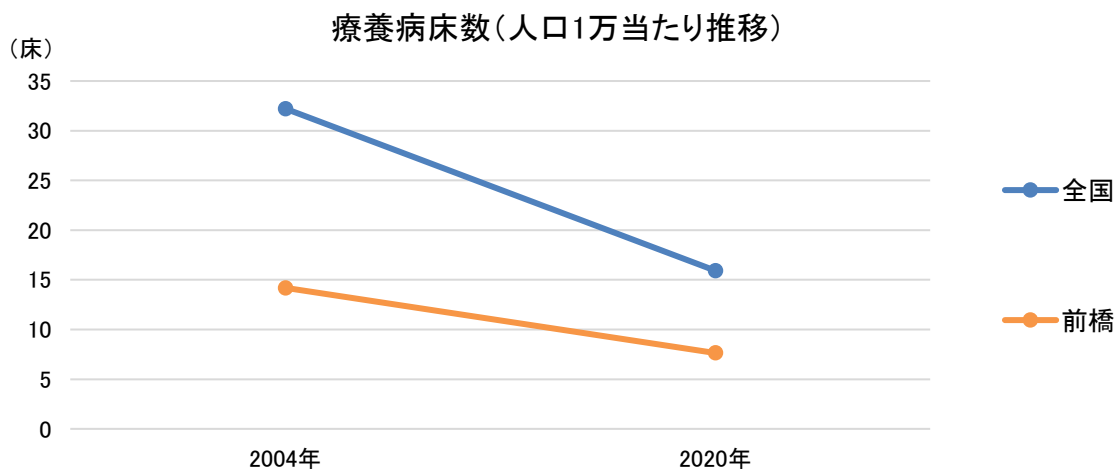
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は3,622床(人口1万人当たり106(全国平均84)偏差値58)であったが、2020年に3,288床(人口1万人当たり99(全国平均77)偏差値58)と、334床の減少、率にして9%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は459床(75歳以上1,000人当たり14(全国平均32)偏差値40)であったが、2020年に396床(75歳以上1,000人当たり8(全国平均16)偏差値41)と、63床の減少、率にして14%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



10-2. たかさき あんなか 高崎・安中医療圏

構成市区町村 [高崎市](#) [安中市](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(高崎・安中医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 高崎・安中(高崎市)は、総人口約428千人(2020年)、面積735km²、人口密度は582人/km²の地方都市型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 高崎・安中の総人口は2030年に405千人へと減少し(2020年比-5%)、2045年に364千人へと減少する(2030年比-10%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の65千人が、2030年にかけて82千人へと増加し(2020年比+26%)、2045年には81千人へと減少する(2030年比-10%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 高崎・安中の一人当たり医療費(国保)は357千円(偏差値47)、介護給付費は285千円(偏差値57)であり、医療費はやや低いが、介護給付費は高い。

【医療の現状】

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が47(病院医師数43、診療所医師数57)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、診療所医師数は多く、病院医師数は少ない。総看護師数の偏差値は49と全国平均レベルである。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は47で、一般病床はやや少ない。全身麻酔数の偏差値は35と少ない。高崎・安中には、年間全身麻酔件数が2000例以上のNH0高崎総合医療センター(特定群・救命)、500例以上の日高病院(標準群)がある。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は49と療養病床数は全国平均レベルである。

***リハビリの現状：** 療法士総数は偏差値51と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値50と全国平均レベルである。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は48で精神病床数は全国平均レベルである。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は55で診療所数はやや多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 高崎・安中の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、7,115人(75歳以上1,000人当たりの偏差値58)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が3,958床(偏差値54)、高齢者住宅等が3,157床(偏差値55)である。介護保険施設、高齢者住宅等ともに全国平均レベルをやや上回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、5,945人(75歳以上1,000人当たりの偏差値66)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを大きく上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設54、特別養護老人ホーム56、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院45、有料老人ホーム53、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム51、サ高住57である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値54とやや多く、在宅療養支援病院は偏差値60と多い。また、訪問看護ステーションは偏差値61と多い。介護職員(在宅)の合計は、541人(75歳以上1,000人当たりの偏差値42)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

(高崎・安中医療圏) 2. 推移

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

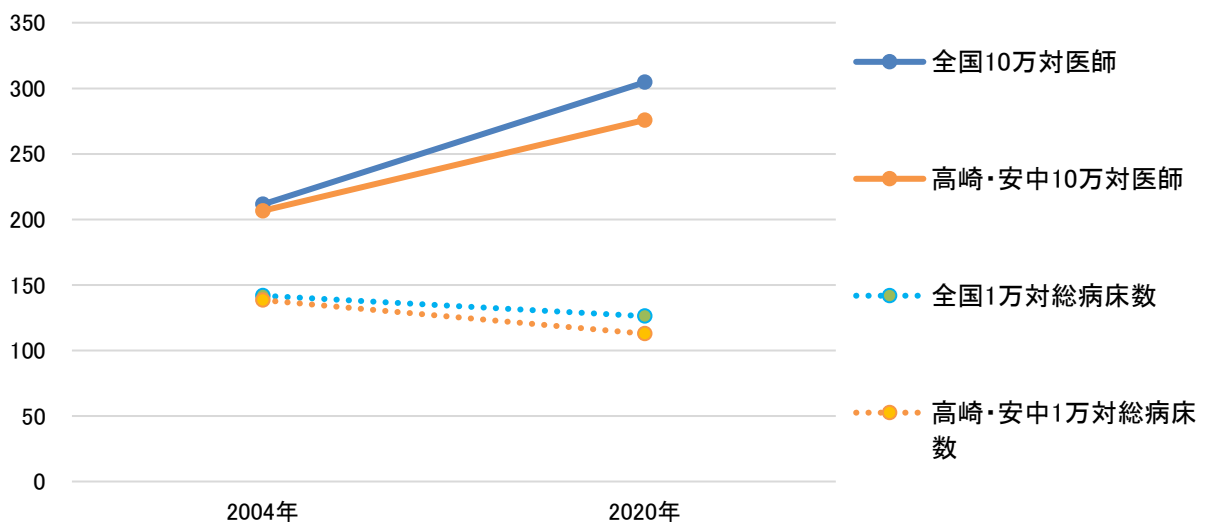
2004年の病院数は6(人口10万人当たり8.2病院(全国平均7.1)偏差値53)であったが、2020年に31(人口10万人当たり7.2病院(全国平均6.5)偏差値52)となり、16年間で25病院が増加した。

2004年の診療所数は48(人口10万人当たり65診療所(全国平均76)偏差値45)であったが、2020年に386(人口10万人当たり90診療所(全国平均81)偏差値55)と、338診療所が増加した。

2004年の総病床数は1,019床(人口1万人当たり138(全国平均142)偏差値49)であったが、2020年に4,832床(人口1万人当たり113(全国平均126)偏差値48)と、3,813床の増加、率にして374%の増加(全国平均12%の減少)が見られた。

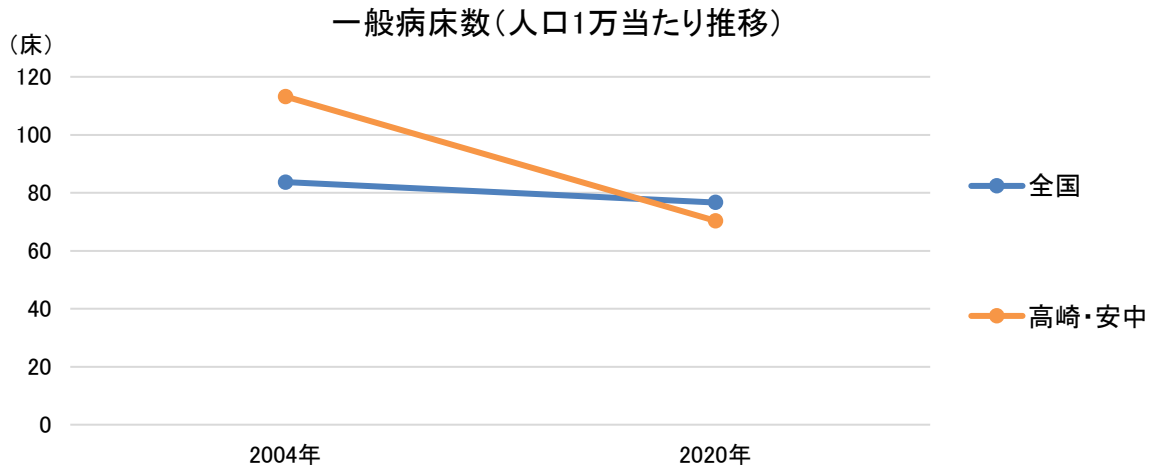
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は152人(人口10万人当たり207人(全国平均212人)偏差値49)であったが、2020年に1,180人(人口10万人当たり276人(全国平均305人)偏差値47)と、1,028人の増加、率にして676%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



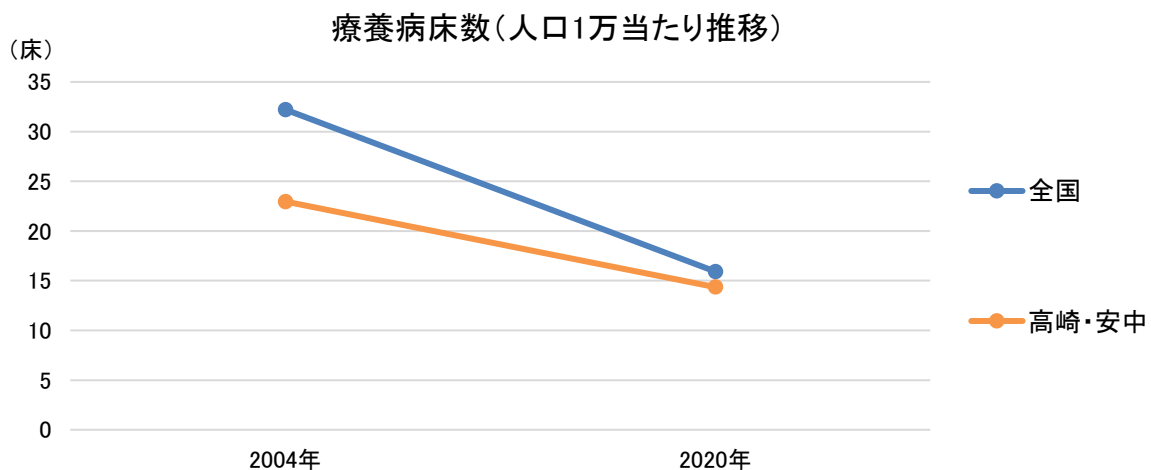
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は833床(人口1万人当たり113(全国平均84)偏差値61)であったが、2020年に3,009床(人口1万人当たり70(全国平均77)偏差値48)と、2,176床の増加、率にして261%の増加(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は182床(75歳以上1,000人当たり23(全国平均32)偏差値45)であったが、2020年に929床(75歳以上1,000人当たり14(全国平均16)偏差値48)と、747床の増加、率にして410%の増加(全国平均21%の減少)が見られた。



10-3. しぶかわ 渋川医療圏

構成市区町村

[渋川市](#)

[榛東村](#)

[吉岡町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(渋川医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 渋川(渋川市)は、総人口約111千人(2020年)、面積289km²、人口密度は383人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 渋川の総人口は2030年に100千人へと減少し(2020年比-10%)、2045年に82千人へと減少する(2030年比-18%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の18千人が、2030年にかけて22千人へと増加し(2020年比+22%)、2045年には20千人へと減少する(2030年比-18%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 渋川の一人当たり医療費(国保)は378千円(偏差値51)、介護給付費は279千円(偏差値55)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費はやや高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が45(病院医師数48、診療所医師数38)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は59と多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は61で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は43と少ない。渋川には、年間全身麻酔件数が500例以上のNHO渋川医療センター(標準群)、群馬県立小児医療センター(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は42と療養病床数は少ない。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値45とやや少なく、回復期病床数は0である。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は78で精神病床数は非常に多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は42で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 渋川の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,780人(75歳以上1,000人当たりの偏差値52)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が1,160床(偏差値57)、高齢者住宅等が620床(偏差値45)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1,479人(75歳以上1,000人当たりの偏差値60)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設65、特別養護老人ホーム54、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホーム40、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム48、サ高住58である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値55とやや多く、在宅療養支援病院は存在しない。また、訪問看護ステーションは偏差値45とやや少ない。介護職員(在宅)の合計は、169人(75歳以上1,000人当たりの偏差値45)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

(渋川医療圏) 2. 推移

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

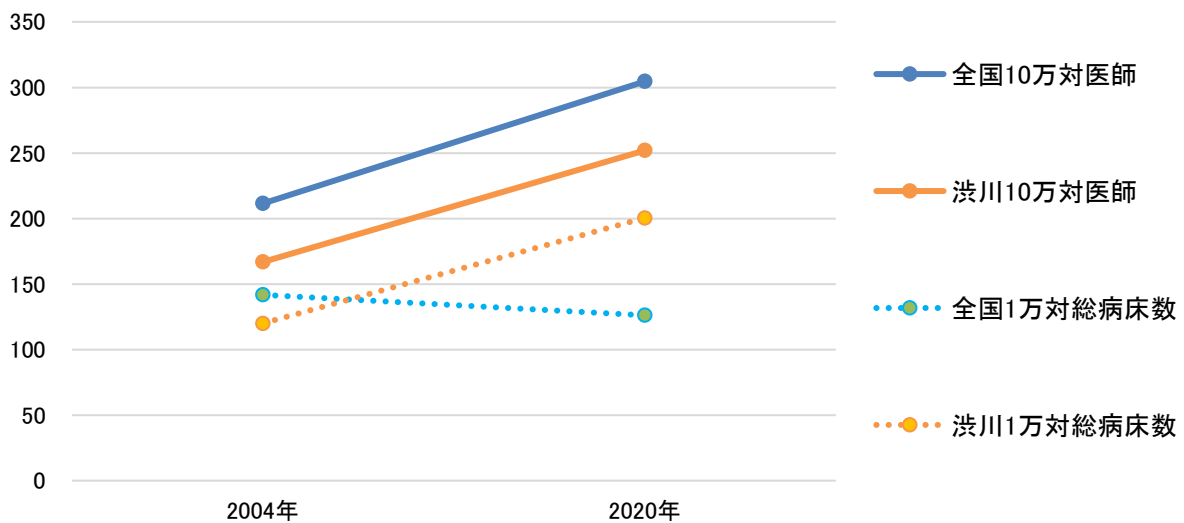
2004年の病院数は37(人口10万人当たり8.6病院(全国平均7.1)偏差値54)であったが、2020年に10(人口10万人当たり9病院(全国平均6.5)偏差値56)となり、16年間で27病院が減少した。

2004年の診療所数は354(人口10万人当たり83診療所(全国平均76)偏差値53)であったが、2020年に72(人口10万人当たり65診療所(全国平均81)偏差値42)と、282診療所が減少した。

2004年の総病床数は5,138床(人口1万人当たり120(全国平均142)偏差値46)であったが、2020年に2,217床(人口1万人当たり200(全国平均126)偏差値64)と、2,921床の減少、率にして57%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

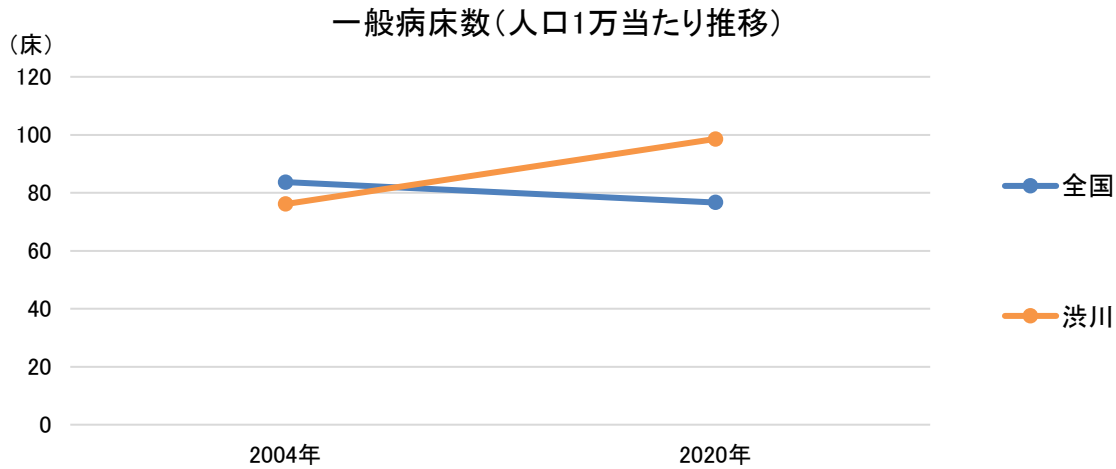
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は715人(人口10万人当たり167人(全国平均212人)偏差値45)であったが、2020年に279人(人口10万人当たり252人(全国平均305人)偏差値45)と、436人の減少、率にして61%の減少(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



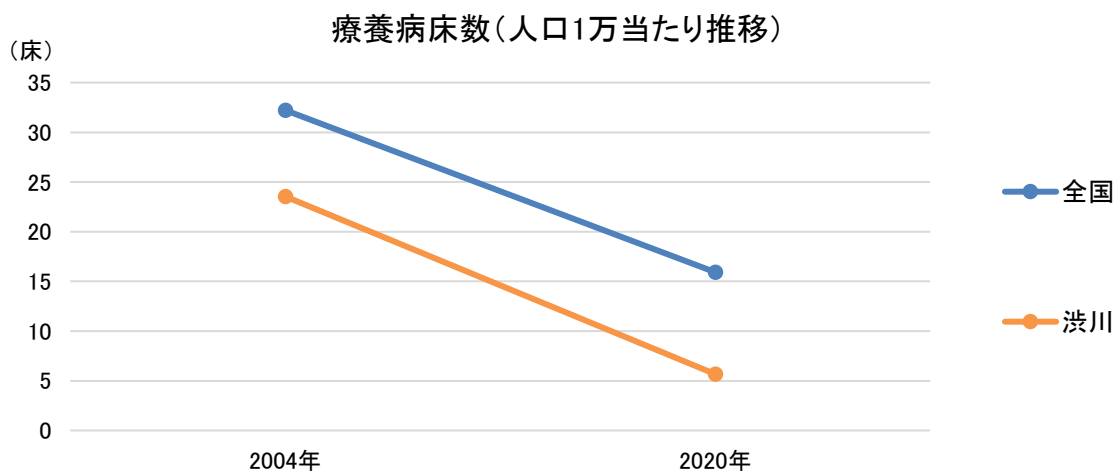
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は3,258床(人口1万人当たり76(全国平均84)偏差値47)であったが、2020年に1,090床(人口1万人当たり99(全国平均77)偏差値58)と、2,168床の減少、率にして67%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は972床(75歳以上1,000人当たり24(全国平均32)偏差値45)であったが、2020年に100床(75歳以上1,000人当たり6(全国平均16)偏差値39)と、872床の減少、率にして90%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



10-4. ふじおか 藤岡医療圏

構成市区町村

[藤岡市](#)

[上野村](#)

[神流町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(藤岡医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 藤岡(藤岡市)は、総人口約66千人(2020年)、面積477km²、人口密度は139人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 藤岡の総人口は2030年に59千人へと減少し(2020年比-11%)、2045年に48千人へと減少する(2030年比-19%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の11千人が、2030年にかけて14千人へと増加し(2020年比+27%)、2045年には12千人へと減少する(2030年比-19%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 藤岡の一人当たり医療費(国保)は378千円(偏差値51)、介護給付費は264千円(偏差値50)であり、医療費、介護給付費ともに全国平均レベルである。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が49(病院医師数52、診療所医師数43)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は54とやや多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は66で、一般病床は非常に多い。全身麻酔数の偏差値は45とやや少ない。藤岡には、年間全身麻酔件数が500例以上の公立藤岡総合病院(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は53と療養病床数はやや多い。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値63と多く、回復期病床数は偏差値66と非常に多い。

*精神病床の現状： 精神病床数は0である。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は46で診療所数はやや少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 藤岡の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,256人(75歳以上1,000人当たりの偏差値60)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が773床(偏差値60)、高齢者住宅等が483床(偏差値51)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回り、高齢者住宅等は全国平均レベルである。また、介護職員(介護施設等)の合計は、803人(75歳以上1,000人当たりの偏差値51)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設61、特別養護老人ホーム57、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院53、有料老人ホーム39、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム51、サ高住69である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値56と多く、在宅療養支援病院は偏差値50と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値52と全国平均レベルである。介護職員(在宅)の合計は、95人(75歳以上1,000人当たりの偏差値43)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

(藤岡医療圏) 2. 推移

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

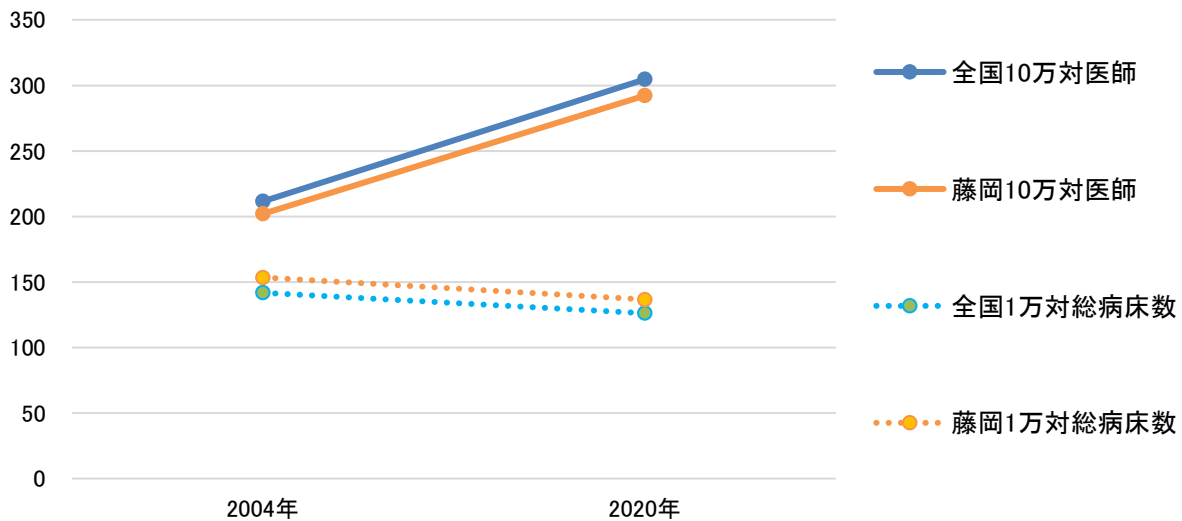
2004年の病院数は5(人口10万人当たり6.2病院(全国平均7.1)偏差値48)であったが、2020年に5(人口10万人当たり7.6病院(全国平均6.5)偏差値52)となり、16年間で増減がなかった。

2004年の診療所数は57(人口10万人当たり70診療所(全国平均76)偏差値47)であったが、2020年に48(人口10万人当たり73診療所(全国平均81)偏差値46)と、9診療所が減少した。

2004年の総病床数は1,245床(人口1万人当たり153(全国平均142)偏差値52)であったが、2020年に902床(人口1万人当たり137(全国平均126)偏差値52)と、343床の減少、率にして28%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

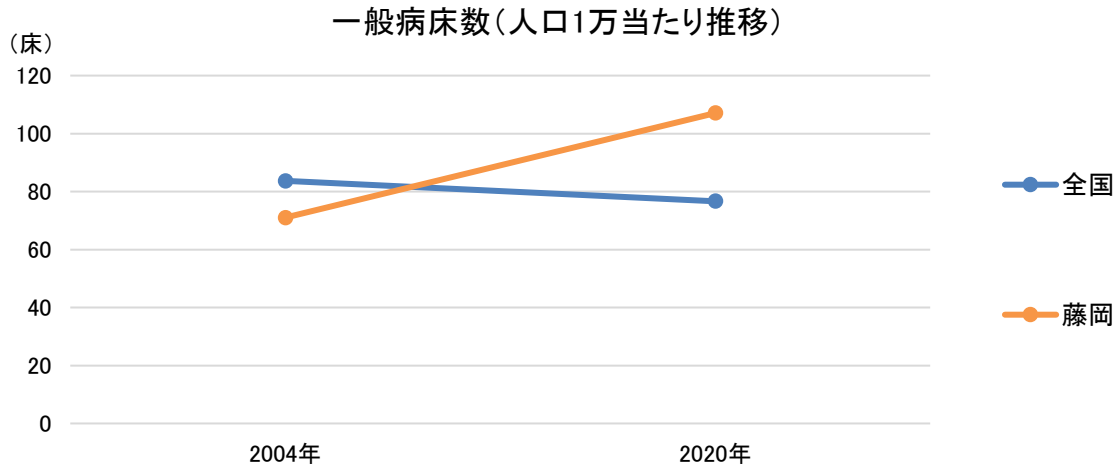
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は164人(人口10万人当たり202人(全国平均212人)偏差値49)であったが、2020年に193人(人口10万人当たり292人(全国平均305人)偏差値49)と、29人の増加、率にして18%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



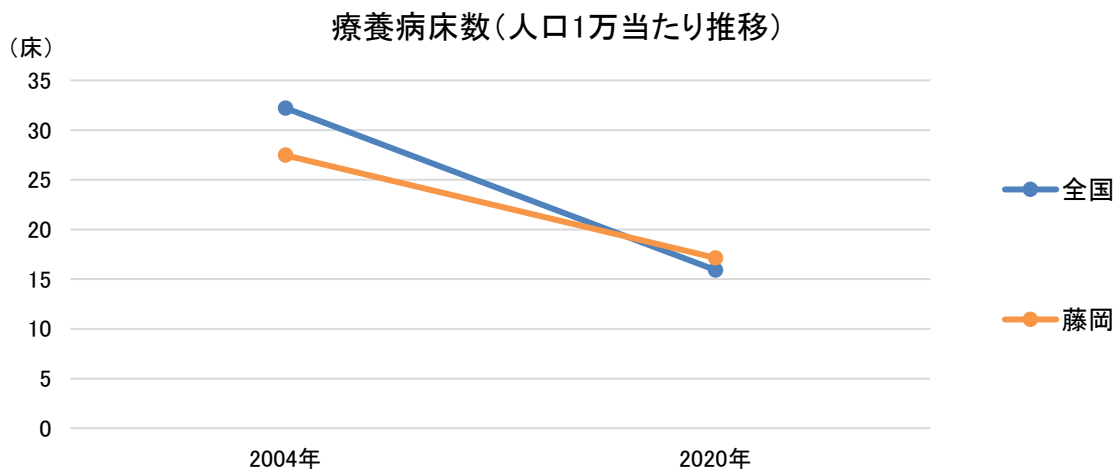
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は576床(人口1万人当たり71(全国平均84)偏差値45)であったが、2020年に707床(人口1万人当たり107(全国平均77)偏差値61)と、131床の増加、率にして23%の増加(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は305床(75歳以上1,000人当たり27(全国平均32)偏差値47)であったが、2020年に191床(75歳以上1,000人当たり17(全国平均16)偏差値51)と、114床の減少、率にして37%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



10-5. とみおか 富岡医療圏

構成市区町村

[富岡市](#)

[下仁田町](#)

[南牧村](#)

[甘楽町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(富岡医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 富岡(富岡市)は、総人口約68千人(2020年)、面積489km²、人口密度は139人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 富岡の総人口は2030年に59千人へと減少し(2020年比-13%)、2045年に45千人へと減少する(2030年比-24%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の13千人が、2030年にかけて16千人へと増加し(2020年比+23%)、2045年には14千人へと減少する(2030年比-24%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 富岡の一人当たり医療費(国保)は356千円(偏差値47)、介護給付費は271千円(偏差値53)であり、医療費はやや低いが、介護給付費はやや高い。

【医療の現状】

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が47(病院医師数48、診療所医師数46)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は53とやや多い。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は54で、一般病床はやや多い。全身麻酔数の偏差値は50と全国平均レベルである。富岡には、年間全身麻酔件数が500例以上の公立富岡総合病院(標準群)がある。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は46と療養病床数はやや少ない。

***リハビリの現状：** 療法士総数は偏差値52と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値53とやや多い。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は62で精神病床数は多い。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は53で診療所数はやや多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 富岡の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,798人(75歳以上1,000人当たりの偏差値75)と全国平均レベルを大きく上回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,304床(偏差値81)、高齢者住宅等が494床(偏差値47)である。介護保険施設は全国平均レベルを大きく上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1,270人(75歳以上1,000人当たりの偏差値70)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを大きく上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設61、特別養護老人ホーム68、介護療養型医療施設53、介護医療院100、有料老人ホーム50、軽費ホーム51、グループホーム54、サ高住41である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値54とやや多く、在宅療養支援病院は偏差値48と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値38と少ない。介護職員(在宅)の合計は、51人(75歳以上1,000人当たりの偏差値33)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを大きく下回る。

(富岡医療圏) 2. 推移

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

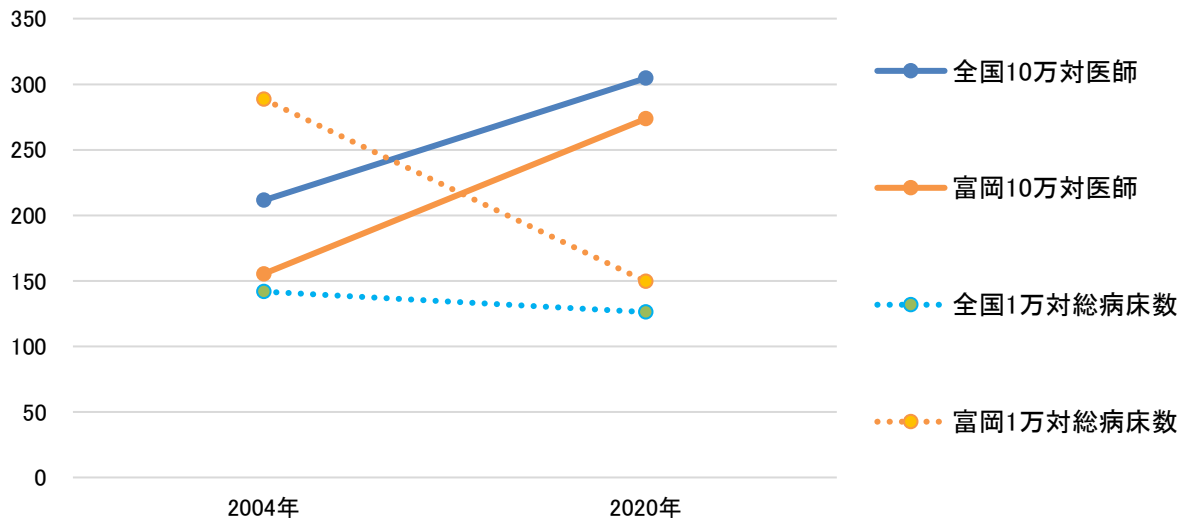
2004年の病院数は9(人口10万人当たり13.7病院(全国平均7.1)偏差値67)であったが、2020年に4(人口10万人当たり5.9病院(全国平均6.5)偏差値48)となり、16年間で5病院が減少した。

2004年の診療所数は37(人口10万人当たり56診療所(全国平均76)偏差値40)であったが、2020年に59(人口10万人当たり87診療所(全国平均81)偏差値53)と、22診療所が増加した。

2004年の総病床数は1,894床(人口1万人当たり289(全国平均142)偏差値76)であったが、2020年に1,020床(人口1万人当たり150(全国平均126)偏差値54)と、874床の減少、率にして46%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

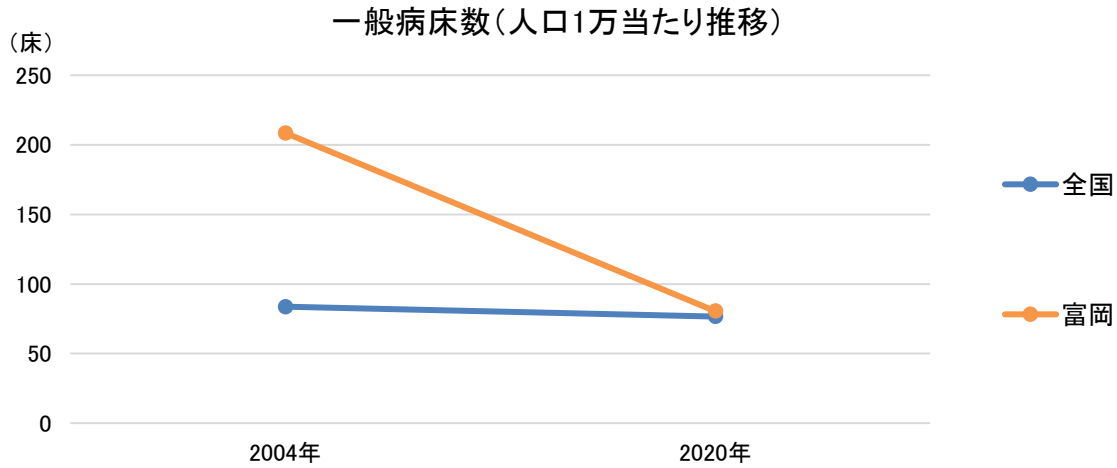
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は102人(人口10万人当たり155人(全国平均212人)偏差値43)であったが、2020年に187人(人口10万人当たり274人(全国平均305人)偏差値47)と、85人の増加、率にして83%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



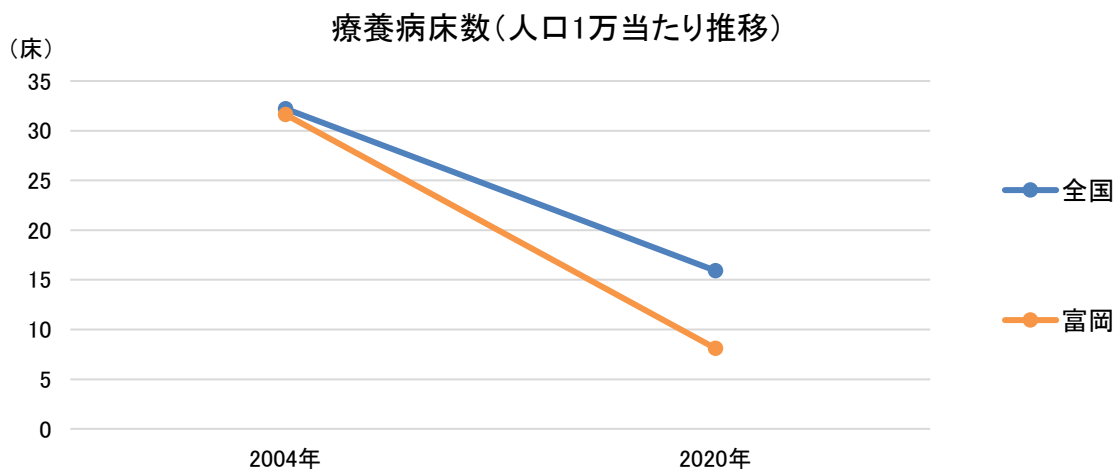
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は1,368床(人口1万人当たり208(全国平均84)偏差値95)であったが、2020年に549床(人口1万人当たり81(全国平均77)偏差値51)と、819床の減少、率にして60%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は299床(75歳以上1,000人当たり32(全国平均32)偏差値50)であったが、2020年に107床(75歳以上1,000人当たり8(全国平均16)偏差値42)と、192床の減少、率にして64%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



10-6. ^{あづま}吾妻医療圏

構成市区町村 [中之条町](#) [長野原町](#) [嬬恋村](#) [草津町](#)
[高山村](#) [東吾妻町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(吾妻医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 吾妻(吾妻郡中之条町)は、総人口約52千人(2020年)、面積1,279km²、人口密度は40人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 吾妻の総人口は2030年に43千人へと減少し(2020年比-17%)、2045年に31千人へと減少する(2030年比-28%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の11千人が、2030年にかけて12千人へと増加し(2020年比+9%)、2045年には10千人へと減少する(2030年比-28%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 吾妻の一人当たり医療費(国保)は370千円(偏差値50)、介護給付費は255千円(偏差値47)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費はやや低い。

【医療の現状】

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が43(病院医師数46、診療所医師数39)と、総医師数と診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は57と多い。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は83で、一般病床は非常に多い。全身麻酔数の偏差値は33と非常に少ない。吾妻には、年間全身麻酔件数が500例以上の病院はない。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は79と療養病床数は非常に多い。

***リハビリの現状：** 療法士総数は偏差値77と非常に多く、回復期病床数は偏差値94と非常に多い。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は58で精神病床数は多い。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は43で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 吾妻の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、987人(75歳以上1,000人当たりの偏差値45)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が673床(偏差値54)、高齢者住宅等が314床(偏差値41)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、702人(75歳以上1,000人当たりの偏差値44)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設52、特別養護老人ホーム53、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院56、有料老人ホーム43、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム57、サ高住36である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値32と非常に少なく、在宅療養支援病院は偏差値86と非常に多い。また、訪問看護ステーションは偏差値34と非常に少ない。介護職員(在宅)の合計は、60人(75歳以上1,000人当たりの偏差値37)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

(吾妻医療圏) 2. 推移

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

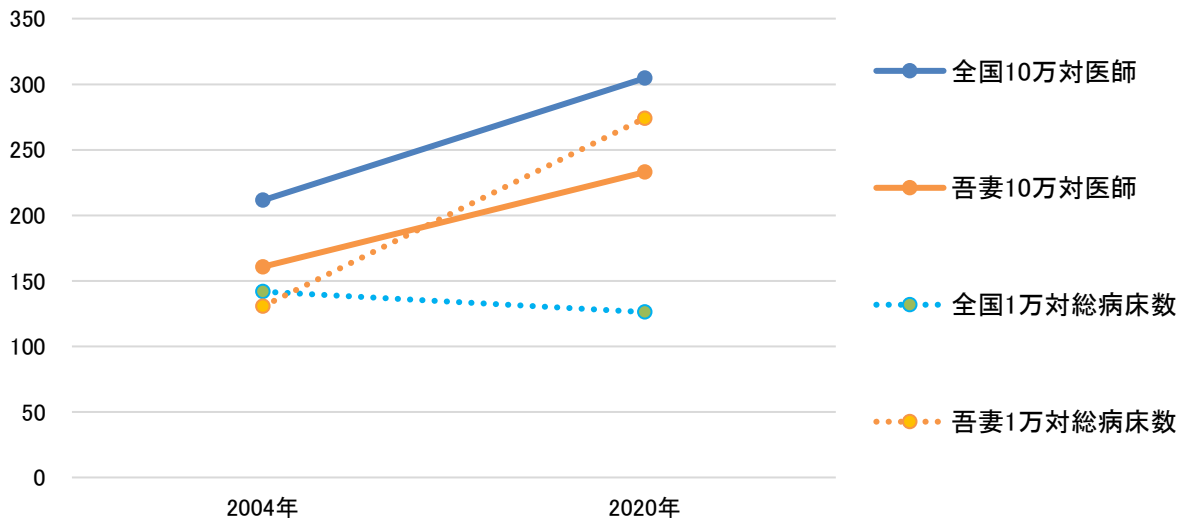
2004年の病院数は7(人口10万人当たり7.5病院(全国平均7.1)偏差値51)であったが、2020年に9(人口10万人当たり17.4病院(全国平均6.5)偏差値76)となり、16年間で2病院が増加した。

2004年の診療所数は58(人口10万人当たり62診療所(全国平均76)偏差値43)であったが、2020年に35(人口10万人当たり68診療所(全国平均81)偏差値43)と、23診療所が減少した。

2004年の総病床数は1,227床(人口1万人当たり131(全国平均142)偏差値48)であったが、2020年に1,415床(人口1万人当たり274(全国平均126)偏差値77)と、188床の増加、率にして15%の増加(全国平均12%の減少)が見られた。

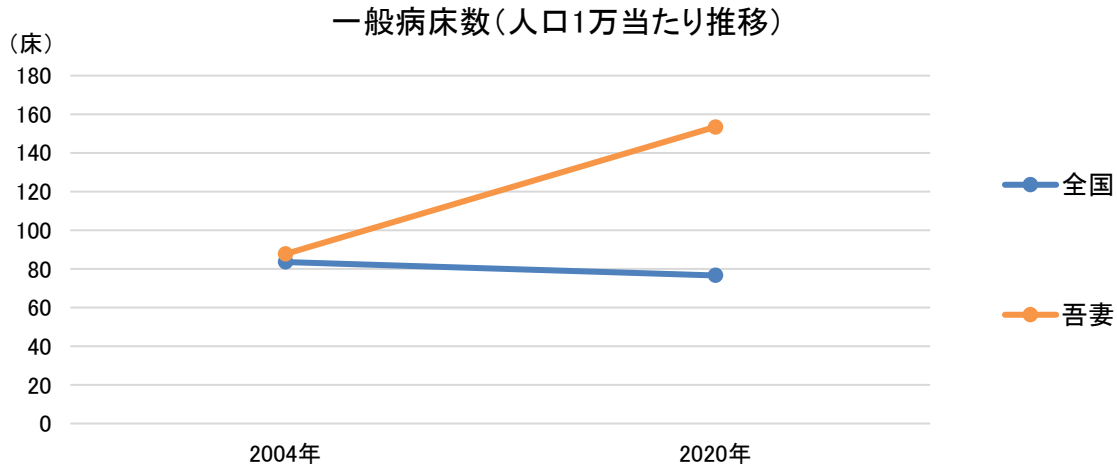
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は151人(人口10万人当たり161人(全国平均212人)偏差値44)であったが、2020年に120人(人口10万人当たり233人(全国平均305人)偏差値43)と、31人の減少、率にして20%の減少(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



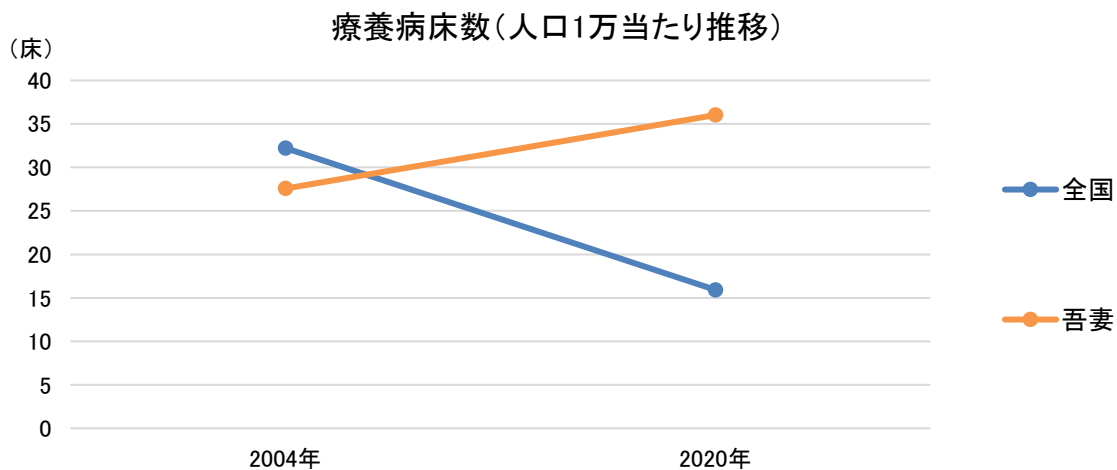
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は824床(人口1万人当たり88(全国平均84)偏差値51)であったが、2020年に792床(人口1万人当たり153(全国平均77)偏差値79)と、32床の減少、率にして4%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は351床(75歳以上1,000人当たり28(全国平均32)偏差値47)であったが、2020年に396床(75歳以上1,000人当たり36(全国平均16)偏差値72)と、45床の増加、率にして13%の増加(全国平均21%の減少)が見られた。



10-7. ぬ また 沼田医療圏

構成市区町村 [沼田市](#) [片品村](#) [川場村](#) [昭和村](#)
[みなかみ町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(沼田医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 沼田(沼田市)は、総人口約77千人(2020年)、面積1,766km²、人口密度は44人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 沼田の総人口は2030年に66千人へと減少し(2020年比-14%)、2045年に50千人へと減少する(2030年比-24%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の15千人が、2030年にかけて17千人へと増加し(2020年比+13%)、2045年には15千人へと減少する(2030年比-24%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 沼田の一人当たり医療費(国保)は348千円(偏差値45)、介護給付費は310千円(偏差値64)であり、医療費はやや低い、介護給付費は高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が49(病院医師数52、診療所医師数43)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は55とやや多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は58で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は38と少ない。沼田には、年間全身麻酔件数が500例以上の病院はない。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は57と療養病床数は多い。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値77と非常に多く、回復期病床数は偏差値67と非常に多い。

*精神病床の現状： 精神病床数は0である。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は46で診療所数はやや少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 沼田の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,798人(75歳以上1,000人当たりの偏差値66)と全国平均レベルを大きく上回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,078床(偏差値62)、高齢者住宅等が720床(偏差値55)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回り、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや上回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1,423人(75歳以上1,000人当たりの偏差値70)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを大きく上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設59、特別養護老人ホーム65、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホーム61、軽費ホーム53、グループホーム49、サ高住45である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値38と少なく、在宅療養支援病院は偏差値56と多い。また、訪問看護ステーションは偏差値44と少ない。介護職員(在宅)の合計は、126人(75歳以上1,000人当たりの偏差値43)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

(沼田医療圏) 2. 推移

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

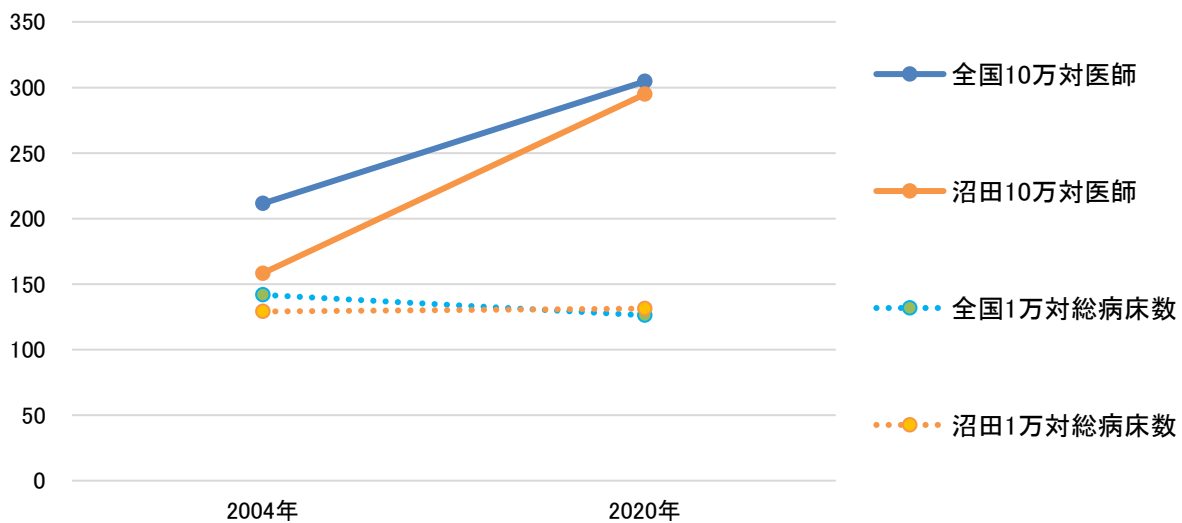
2004年の病院数は11(人口10万人当たり4.6病院(全国平均7.1)偏差値43)であったが、2020年に7(人口10万人当たり9.1病院(全国平均6.5)偏差値56)となり、16年間で4病院が減少した。

2004年の診療所数は159(人口10万人当たり66診療所(全国平均76)偏差値45)であったが、2020年に56(人口10万人当たり73診療所(全国平均81)偏差値46)と、103診療所が減少した。

2004年の総病床数は3,109床(人口1万人当たり129(全国平均142)偏差値48)であったが、2020年に1,011床(人口1万人当たり131(全国平均126)偏差値51)と、2,098床の減少、率にして67%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

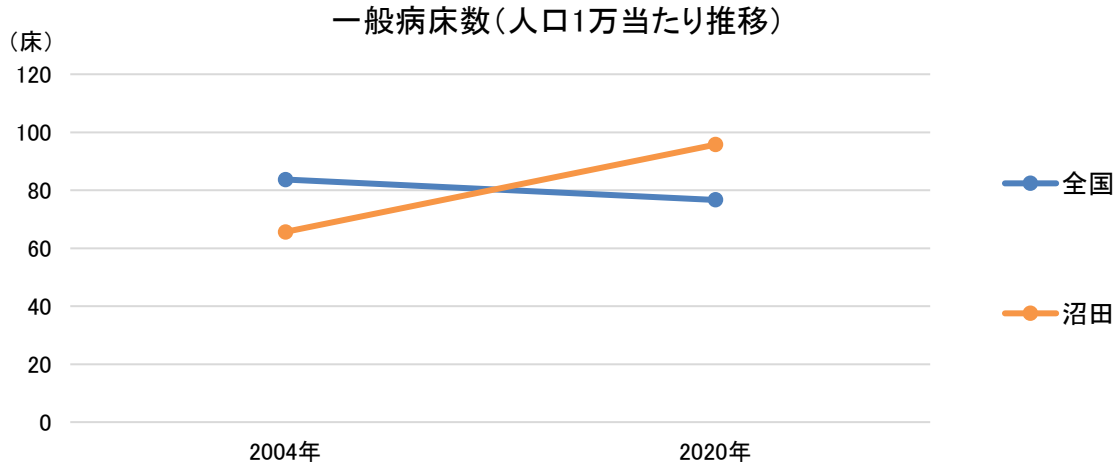
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は381人(人口10万人当たり158人(全国平均212人)偏差値44)であったが、2020年に227人(人口10万人当たり295人(全国平均305人)偏差値49)と、154人の減少、率にして40%の減少(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



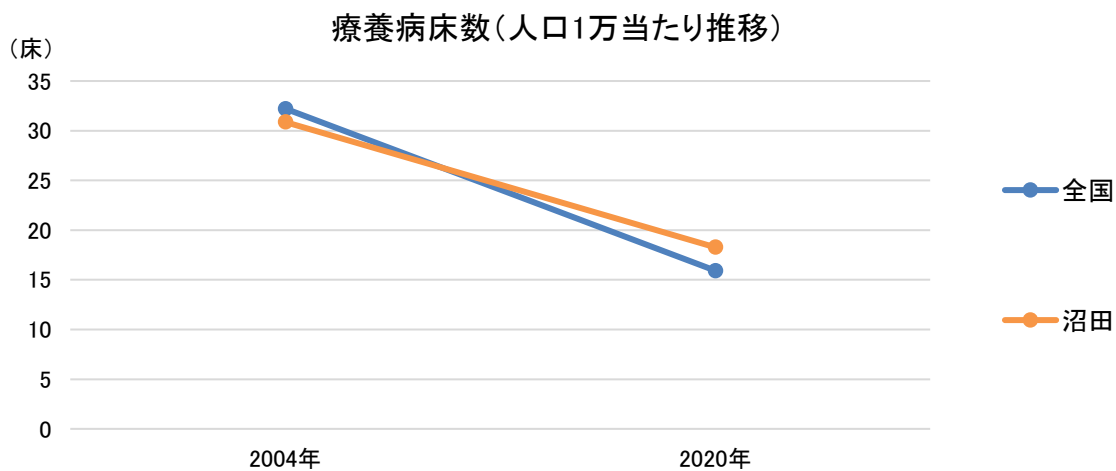
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は1,579床(人口1万人当たり66(全国平均84)偏差値44)であったが、2020年に737床(人口1万人当たり96(全国平均77)偏差値57)と、842床の減少、率にして53%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は586床(75歳以上1,000人当たり31(全国平均32)偏差値49)であったが、2020年に270床(75歳以上1,000人当たり18(全国平均16)偏差値53)と、316床の減少、率にして54%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



10-8. いせさき伊勢崎医療圏

構成市区町村 [伊勢崎市](#) [玉村町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(伊勢崎医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 伊勢崎(伊勢崎市)は、総人口約248千人(2020年)、面積165km²、人口密度は1,500人/km²の地方都市型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 伊勢崎の総人口は2030年に236千人へと減少し(2020年比-5%)、2045年に215千人へと減少する(2030年比-9%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の31千人が、2030年にかけて41千人へと増加し(2020年比+32%)、2045年には44千人へと減少する(2030年比-9%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 伊勢崎の一人当たり医療費(国保)は321千円(偏差値39)、介護給付費は257千円(偏差値48)であり、医療費は低いが、介護給付費は全国平均レベルである。

【医療の現状】

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が42(病院医師数41、診療所医師数45)と、総医師数、病院医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は49と全国平均レベルである。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は45で、一般病床はやや少ない。全身麻酔数の偏差値は43と少ない。伊勢崎には、年間全身麻酔件数が2000例以上の伊勢崎市民病院(標準群)がある。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は47と療養病床数はやや少ない。

***リハビリの現状：** 療法士総数は偏差値49と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値51と全国平均レベルである。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は52で精神病床数は全国平均レベルである。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は44で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 伊勢崎の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、2,889人(75歳以上1,000人当たりの偏差値47)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,757床(偏差値51)、高齢者住宅等が1,132床(偏差値46)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、2,344人(75歳以上1,000人当たりの偏差値53)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設49、特別養護老人ホーム55、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホーム42、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム44、サ高住61である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値46とやや少なく、在宅療養支援病院は偏差値42と少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値59と多い。介護職員(在宅)の合計は、355人(75歳以上1,000人当たりの偏差値48)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

(伊勢崎医療圏) 2. 推移

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

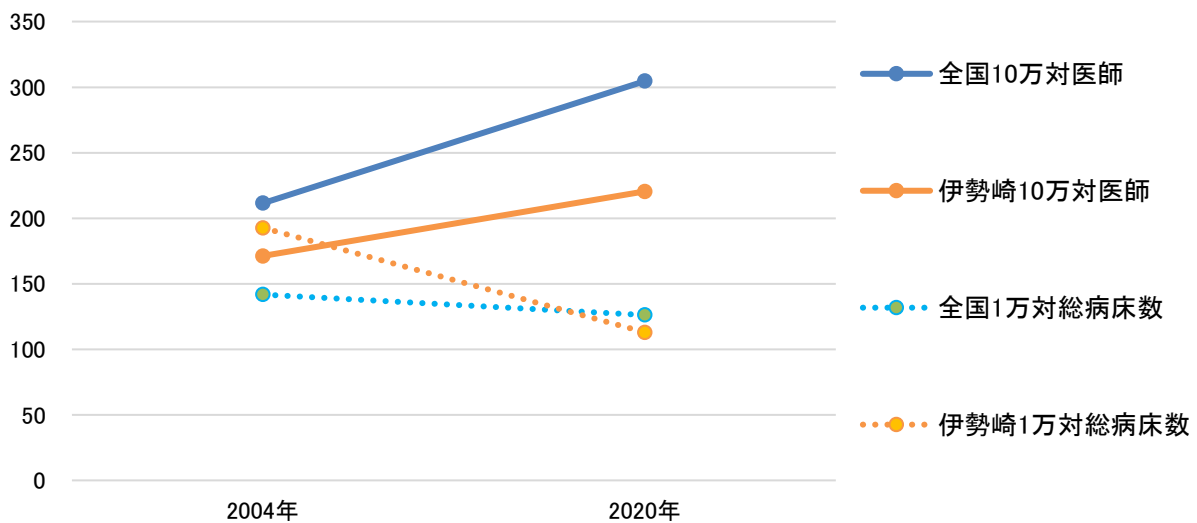
2004年の病院数は12(人口10万人当たり10病院(全国平均7.1)偏差値58)であったが、2020年に11(人口10万人当たり4.4病院(全国平均6.5)偏差値45)となり、16年間で1病院が減少した。

2004年の診療所数は72(人口10万人当たり60診療所(全国平均76)偏差値42)であったが、2020年に171(人口10万人当たり69診療所(全国平均81)偏差値44)と、99診療所が増加した。

2004年の総病床数は2,306床(人口1万人当たり193(全国平均142)偏差値59)であったが、2020年に2,801床(人口1万人当たり113(全国平均126)偏差値48)と、495床の増加、率にして21%の増加(全国平均12%の減少)が見られた。

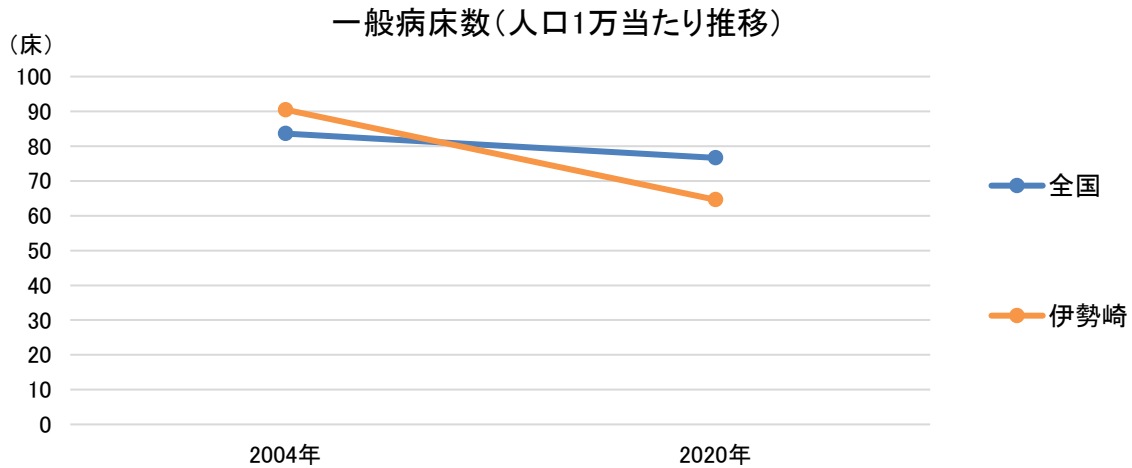
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は205人(人口10万人当たり171人(全国平均212人)偏差値45)であったが、2020年に547人(人口10万人当たり220人(全国平均305人)偏差値42)と、342人の増加、率にして167%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



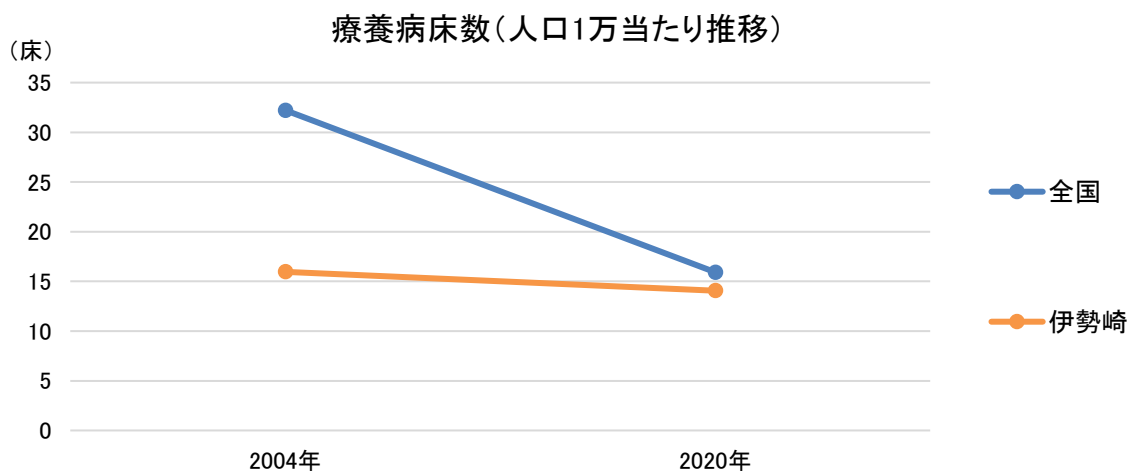
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は1,083床(人口1万人当たり90(全国平均84)偏差値52)であったが、2020年に1,602床(人口1万人当たり65(全国平均77)偏差値45)と、519床の増加、率にして48%の増加(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は200床(75歳以上1,000人当たり16(全国平均32)偏差値41)であったが、2020年に438床(75歳以上1,000人当たり14(全国平均16)偏差値48)と、238床の増加、率にして119%の増加(全国平均21%の減少)が見られた。



10-9. きりゅう 桐生医療圏

構成市区町村 [桐生市](#) [みどり市](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(桐生医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 桐生(桐生市)は、総人口約156千人(2020年)、面積483km²、人口密度は323人/km²の地方都市型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 桐生の総人口は2030年に136千人へと減少し(2020年比-13%)、2045年に106千人へと減少する(2030年比-22%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の28千人が、2030年にかけて32千人へと増加し(2020年比+14%)、2045年には28千人へと減少する(2030年比-22%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 桐生の一人当たり医療費(国保)は366千円(偏差値49)、介護給付費は282千円(偏差値56)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費は高い。

【医療の現状】

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が44(病院医師数42、診療所医師数51)と、総医師数、病院医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は47とやや少ない。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は53で、一般病床はやや多い。全身麻酔数の偏差値は36と少ない。桐生には、年間全身麻酔件数が500例以上の桐生厚生総合病院(標準群)がある。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は57と療養病床数は多い。

***リハビリの現状：** 療法士総数は偏差値52と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値53とやや多い。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は47で精神病床数はやや少ない。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は52で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 桐生の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、2,554人(75歳以上1,000人当たりの偏差値46)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,861床(偏差値58)、高齢者住宅等が693床(偏差値38)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、2,199人(75歳以上1,000人当たりの偏差値56)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設55、特別養護老人ホーム60、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院47、有料老人ホーム38、軽費ホーム53、グループホーム46、サ高住45である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値46とやや少なく、在宅療養支援病院は存在しない。また、訪問看護ステーションは偏差値61と多い。介護職員(在宅)の合計は、367人(75歳以上1,000人当たりの偏差値52)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

(桐生医療圏) 2. 推移

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

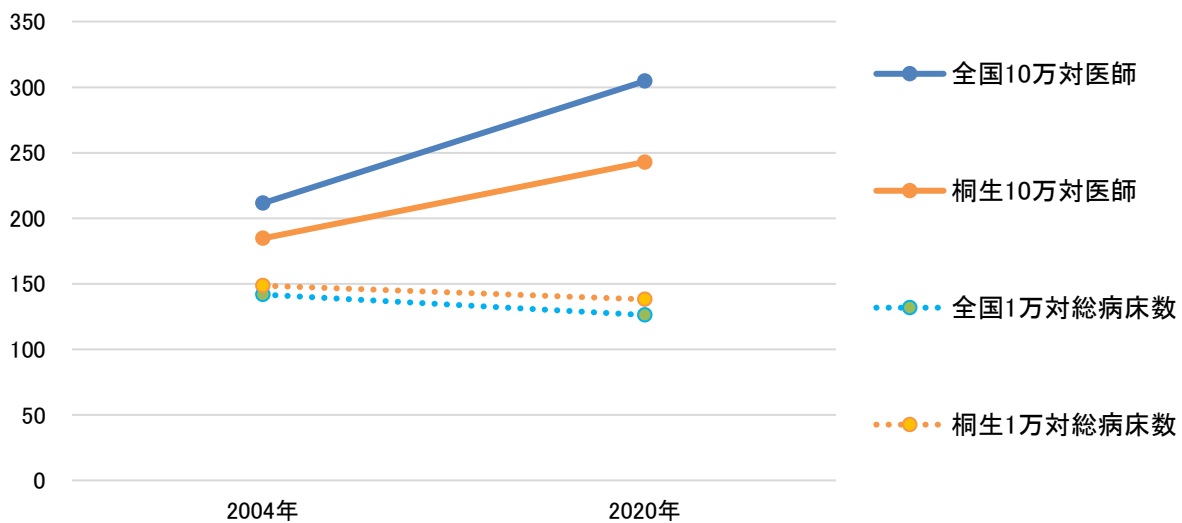
2004年の病院数は14(人口10万人当たり7.8病院(全国平均7.1)偏差値52)であったが、2020年に12(人口10万人当たり7.7病院(全国平均6.5)偏差値53)となり、16年間で2病院が減少した。

2004年の診療所数は146(人口10万人当たり81診療所(全国平均76)偏差値53)であったが、2020年に132(人口10万人当たり85診療所(全国平均81)偏差値52)と、14診療所が減少した。

2004年の総病床数は2,679床(人口1万人当たり149(全国平均142)偏差値51)であったが、2020年に2,158床(人口1万人当たり138(全国平均126)偏差値52)と、521床の減少、率にして19%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

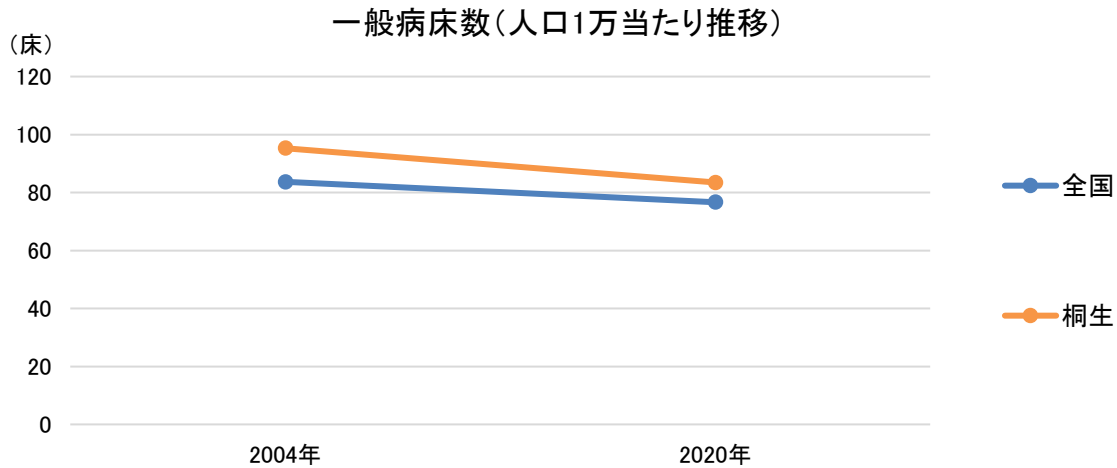
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は333人(人口10万人当たり185人(全国平均212人)偏差値47)であったが、2020年に379人(人口10万人当たり243人(全国平均305人)偏差値44)と、46人の増加、率にして14%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



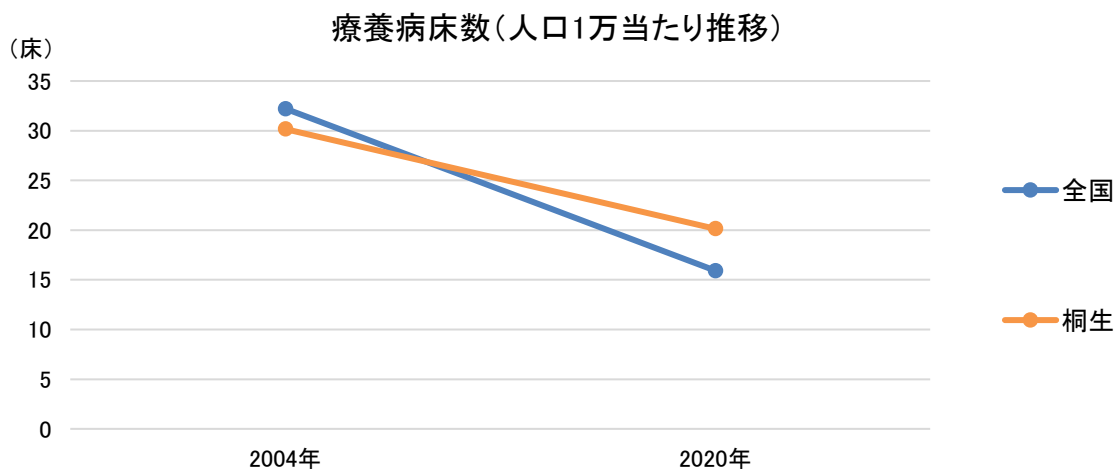
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は1,717床(人口1万人当たり95(全国平均84)偏差値54)であったが、2020年に1,303床(人口1万人当たり83(全国平均77)偏差値53)と、414床の減少、率にして24%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は592床(75歳以上1,000人当たり30(全国平均32)偏差値49)であったが、2020年に565床(75歳以上1,000人当たり20(全国平均16)偏差値55)と、27床の減少、率にして5%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



10-10. お お た たてばやし
太田・館林医療圏

構成市区町村 [太田市](#) [館林市](#) [板倉町](#) [明和町](#)
[千代田町](#) [大泉町](#) [邑楽町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(太田・館林医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 太田・館林(太田市)は、総人口約402千人(2020年)、面積369km²、人口密度は1,089人/km²の地方都市型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 太田・館林の総人口は2030年に379千人へと減少し(2020年比-6%)、2045年に337千人へと減少する(2030年比-11%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の53千人が、2030年にかけて68千人へと増加し(2020年比+28%)、2045年には65千人へと減少する(2030年比-11%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 太田・館林の一人当たり医療費(国保)は333千円(偏差値41)、介護給付費は241千円(偏差値43)であり、医療費、介護給付費ともに低い。

【医療の現状】

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が39(病院医師数39、診療所医師数43)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は44と少ない。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は43で、一般病床は少ない。全身麻酔数の偏差値は50と全国平均レベルである。太田・館林には、年間全身麻酔件数が2000例以上の太田記念病院(特定群・救命)、1000例以上の群馬県立がんセンター(標準群)がある。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は47と療養病床数はやや少ない。

***リハビリの現状：** 療法士総数は偏差値43と少なく、回復期病床数は偏差値45とやや少ない。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は45で精神病床数はやや少ない。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は42で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 太田・館林の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、5,472人(75歳以上1,000人当たりの偏差値54)と全国平均レベルをやや上回る。そのうち、介護保険施設の定員が3,370床(偏差値56)、高齢者住宅等が2,102床(偏差値49)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回り、高齢者住宅等は全国平均レベルである。また、介護職員(介護施設等)の合計は、4,429人(75歳以上1,000人当たりの偏差値60)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設54、特別養護老人ホーム55、介護療養型医療施設51、介護医療院52、有料老人ホーム51、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム47、サ高住51である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値43と少なく、在宅療養支援病院は偏差値46とやや少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値53とやや多い。介護職員(在宅)の合計は、446人(75歳以上1,000人当たりの偏差値43)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

(太田・館林医療圏) 2. 推移

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

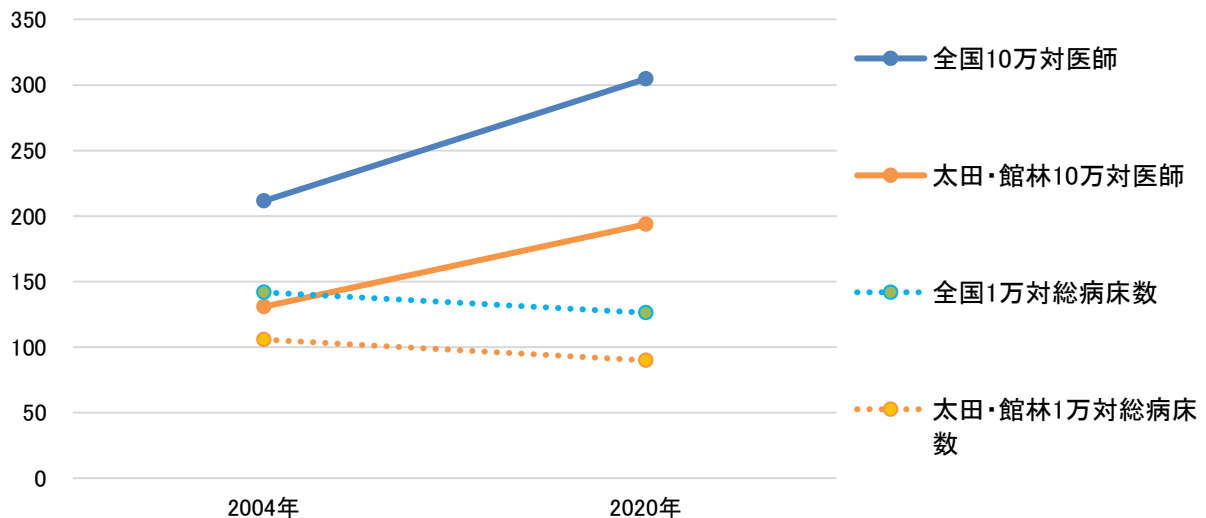
2004年の病院数は20(人口10万人当たり5病院(全国平均7.1)偏差値45)であったが、2020年に19(人口10万人当たり4.7病院(全国平均6.5)偏差値46)となり、16年間で1病院が減少した。

2004年の診療所数は225(人口10万人当たり56診療所(全国平均76)偏差値40)であったが、2020年に264(人口10万人当たり66診療所(全国平均81)偏差値42)と、39診療所が増加した。

2004年の総病床数は4,238床(人口1万人当たり106(全国平均142)偏差値44)であったが、2020年に3,616床(人口1万人当たり90(全国平均126)偏差値43)と、622床の減少、率にして15%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

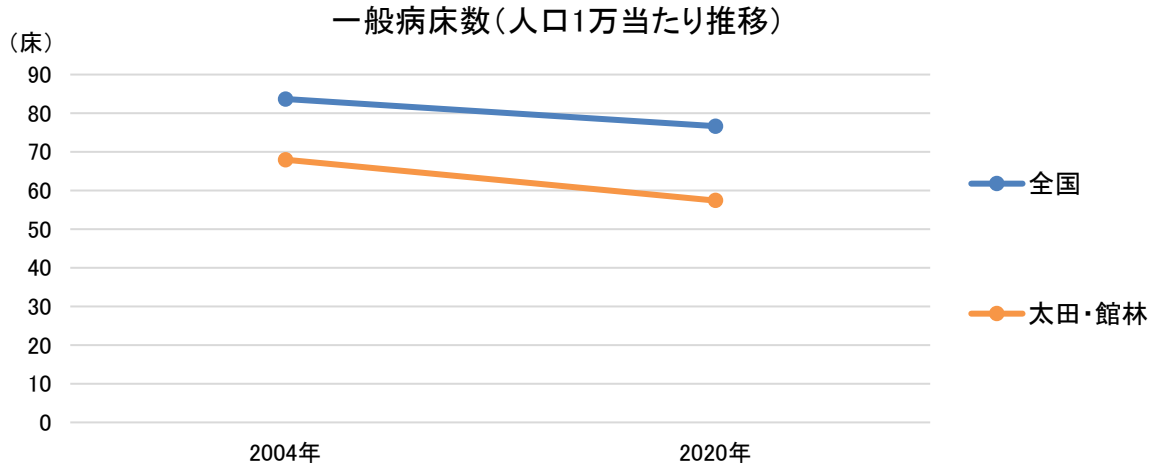
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は524人(人口10万人当たり131人(全国平均212人)偏差値40)であったが、2020年に779人(人口10万人当たり194人(全国平均305人)偏差値39)と、255人の増加、率にして49%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は2,722床(人口1万人当たり68(全国平均84)偏差値44)であったが、2020年に2,307床(人口1万人当たり57(全国平均77)偏差値43)と、415床の減少、率にして15%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は893床(75歳以上1,000人当たり28(全国平均32)偏差値47)であったが、2020年に709床(75歳以上1,000人当たり13(全国平均16)偏差値47)と、184床の減少、率にして21%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。

